（昭和九年十二月十四日　第三種郵便物認可）

新京日日新聞

夕刊　三月二十二日

本紙定價　一部五錢　一ケ月壹圓　郵稅一ケ月拾五錢
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用(3)三二二五　營業局專用(3)三三〇〇
發行人　十河榮忠　編輯人　松本勇　印刷人　水越内之介

浦鹽に於る商船組營業全く停止さる

帝國政府嚴重に抗議

杉浦總領事に歸朝命令發せらる

【東京國通】商船組の營業問題および日本、浦鹽間定期航路問題につきカズロフスキー部長より酒匂代理大使に對し左の如き通告があつた旨廿一日外務省に公電があつた

一、ソ聯政府は浦鹽の商船組に對し今年度は營業を許可しない

二、但し浦鹽入港日本汽船に關係する事務はソ聯側のグラブモルドアゲンスゴボーへ海洋總代理店の手で取扱ふことゝし日本の諸會社は共同して一名の代表者とその秘書とを浦鹽に派遣してこれがソ聯側の代理店に對して日本船會社の利益を代表する事を得

右につきカズロフスキー部長に對し帝國政府はソ聯側のかゝる決定に對してはあくまで不滿足であると嚴重に注意を喚起した

右の結果、浦鹽における商船組は事實上營業を停止され、日本汽船の入港に關する事務は全く不可能となつた、外務省としては最近ソ聯の邦人壓迫、特に浦鹽における邦人の逮捕拘禁事件の頻發を重大視してゐるが、今回浦鹽駐箚杉浦總領事に對して急遽歸朝命令を發しその歸朝を待つて嚴重な諸對策をたてることゝなつた

平安丸上の御彼岸

兩殿下遙かに宮城を御遙拜

【平安丸廿二日發國通】御召船平安丸における昨日の春季皇靈祭は、うらゝかな洋上に兩殿下ともこの日は種々のデッキスポーツを樂ませられたが、朝兩殿下には午前十時遙かに宮城を御遙拜、皇祖皇宗の御靈にぬかづかせられた、お彼岸といふので船ではお茶の時間に特にボタ餅を御進め申上げた、兩殿下には非常に御喜び遊ばされ御精進の御菓子を三等船客にまで賜つた、光榮の船客一同はこの日終日を靜かにまもる意味から映畫等は遠慮したが、本廿二日は封切のニュースフキルムを台覽に供し奉る豫定である、兩殿下とも三度とも食堂に出でさせられいと御機嫌にわたらせらる

重要法案の多數審議未了に終るか

會期殘すところ四日

【東京國通】今議會に政府が提出した各種法案は八十三件の多數に上つてゐるが、會期餘すところ僅か四日となつた現在兩院を通過したものは十件に過ぎず

殊に 衆議院には各種重要法案が輻輳してゐるので審議未了となるのも相當多數出て來るものとみられ、今後會期の延長日數如何によつて重要法案の成否も漸次明かにされるであらうすなはち全法案八十三件のうち貴族院へ提出された十八件は悉く貴族院を通過して衆議院へ送附され、衆議院へ提出された六十五件のうち廿四件は貴族院へ送附され、四十一件はなほ審議中だが、この中には國民健康保險法案、農地法案、輸出統制稅法案、商法改正案、[illegible]事業法案、帝燃工業會社法案等の各種重要法案が含まれてゐるので、こゝ一兩日における衆議院の審議情勢は右諸法案の運命を左右し會期延長日數を決定する鍵となるものとして特に注目されてゐる、政府としてはまづ豫算案に關係のある法案は是非とも成立せしめたい意向で主力を注ぎ、政黨側も大體修正通過に傾いてゐるので、關稅法案特に輸出統制稅法案はぎりぎり迄揉み拔いても結局は修正の上兩院を通過するだらうと政府は期待してゐる、また

政府が社會立法として豫算關係法案同様成立を熱望してゐる國民健康保險法案および農地法案のうち保險法案は最近に至り漸く修正通過の曙光がみへて來たので結局會期延長によつて成立するだらうが、農地法案は衆議院通過さへ危ぶまれてゐる

政友幹事長後任

金光庸夫氏最も有力

【東京國通】政友會は議會終了と同時に幹部の改選を行ひ新陣容を整へて時局に對處することゝなつてゐるが、この改選を機として黨内には所謂革新派と幹部派とを繞つて内部的に相當の抗爭を惹起してゐる、すなはち革新派は鳩山一派を牽制し黨内の不平を鎭むるためこの際總務、顧問の數を增加し各地方團體との連絡を密にすべく現在の六名を十名乃至十一名にせんことを主張してゐる、しかして幹事長候補としては金光庸夫、堀切善兵衞、加藤条四郎、砂田重政、松野鶴平、田邊七六の諸氏が擧げられてゐるが、黨中最も公平なる立場にあるものとして金光、堀切兩氏の説があるが、適材適所といふ意味で金光氏が最も有力視されてゐる（寫眞は金光氏）

滿鮮共同技術委員會けふ第一日會議

先づ貴重な調査を報告

滿鮮共同技術委員會第一日は朝鮮側大竹委員長、榛葉、岡田、松崎、坂本各委員を迎へて午前十時より日滿軍人會館に於て開催された

滿洲國側よりは平井出委員長、蓮尾、島崎、原口、井戸川各委員、部外參加者として關東軍交通監督部横山總務課長ほか駐滿海軍部、大使館、總務廳より關係者出席

交通部大臣の挨拶に次で平井出委員長より議事日程に關する報告あつて直ちに協議案協議に入り、朝鮮側及び滿洲側より鴨綠江豐滿附近の調査報告あり正午[illegible]總務司長の午餐會に臨んだが、水力發電所設立に關する鴨綠江水運、即ちダム建設後に於て舟便、筏運搬を如何にして現在の如く航行せしむべきやの重要關點に對し兩者エキスパートの調査報告は水力發電所建設事業と並行して午前中の中心問題であつた、なほ午後より續行水力發電所設置案の内容の説明が朝鮮側委員からなされる筈である

林首相

四月上旬西下

【東京國通】祭政一致を標榜する林首相は組閣直後伊勢大廟に就任報告の爲參拜したが議會終了を待つて四月上旬中にでも再び西下橿原、熱田兩神宮並に桃山御陵に參拜することゝなつてゐるが歸途興津坐漁荘に西園寺老公を訪問して第七十議會の經過と今後に行はれんとする林内閣の政策についてもその大綱を報告、老公の意見をも聽取するとみられる

廣東省主席

呉鐵城氏を起用に決す

【南京廿二日發國通】廣東省主席黃慕松氏の急逝により國民政府は後任として現上海市長呉鐵城氏を任命するに決定廿三日行はれる行政院會議の決定をまつて正式發表されることとなつた、上海市長後任はなほ未定なるも都市防衞を主とする國民政府の建前から軍事畑の要人を起用するものとみられる、なほ呉鐵城氏は廿一日中央の招電に接し急遽南京に向つた（寫眞は呉氏）

滿鐵辭令

孟家屯驛助役　職員　寺岡巳三郎
新京驛構内助役ヲ命ス

新京機關區運轉助役　職員　酒井甫
四平街機關區運轉助役ヲ命ス（三月十七日）

山口局長本社へ

滿鐵新京事務局長山口十助氏は本社との事務打合せのため二十一日赴連二十四日午前八時十分の列車で歸任の豫定

第三回社員講座

林少佐講演

滿鐵社員會主催第三回社員講座は二十五日午後七時三十分から西廣場滿鐵倶樂部で開催講師に駐滿海軍部副官林少佐で〝帝國海軍の使命〟の題下に講演する

臨江地區掃匪

臨江地區掃蕩中の滿軍步兵第〇團騎兵第〇團の兩部隊は廿一日午前九時沙河子附近において匪約二百と遭遇これに猛擊を加へ敵匪は算を亂して東北方に逃走した、この戰鬪における敵の遺棄死體九、捕虜四、鹵獲武器多數、わが方の戰死兵一、負傷六

近衛秀麿子歸朝

【東京國通】歐米各地の一流管絃樂團のタクトを握り名聲を博した子爵近衛秀麿氏は三ケ月餘にわたる音樂行脚を終り廿一日郵船氷川丸で歸朝した

特產中央會

第廿回理事會

【大連國通】特產中央會第廿回理事會は廿日午前十時より大連ヤマトホテルに開催、左記事項につき協議した

附議事項

一、顧問辭任に伴ふ後任者依囑の件
一、參與增員の件
一、ドイツ國ケーニヒスベルグ市における見本市出品に關する件

報告事項

一、顧問理事幹事增員の件
一、對米雜穀關係消費稅減免運動に關する件
一、製油[illegible]業振興委員會設立經過報告
一、歐米における油房工業調査報告の概要（滿鐵早川國興氏）

奬學資金該當候補者廿五日審議

新京教育奬勵會評議員會議は二十五日午後二時から滿鐵事務局會議室で開催各學校より提出の奬學資金該當候補者につき審議する筈である

奥勝久氏榮轉

久しく協和會に在つて體育方面を擔當して來た奥勝久氏は今回奉天市公署社會教育科に勤務することとなり近日中赴任の豫定であるが二十二日挨拶に來社

本山荻舟氏講演

滿鐵の招聘にて來滿各主要都市にて講演中の著述家本山荻舟氏の講演會は二十七日午後一時三十分から新京敷島高女講堂で開催されるが多數の來聽を歡迎すると

人事往來

着京

▲吉田幸吉氏（住友社員）二十一日來京ヤマトホテル ▲日下部阜氏（貿易商）同 ▲宗像金吾氏（滿鐵）同 ▲梅津敏雄氏（電氣業）同大和新館 ▲中村三郎氏（吉鐵）同 ▲大關鐵夫氏（同）同 ▲若林邦敏氏（同）同 ▲平井豐氏（眞田水道工務所）同 ▲北野一雄氏（商）同 ▲猪木駿氏（協和會）同愛國ホテル ▲吉田常逸氏（官吏）同富士屋 ▲西川源四郎氏（木材商）同 ▲西川兼七氏（滿鐵）同 ▲姫木靜夫氏（土木業）同 ▲高村正夫氏（商）同新京ホテル ▲渡邊郁郎氏（會社員）同 ▲神代新市氏（滿鐵）同滿蒙旅館 ▲松永正三氏（滿鐵）同 ▲鹽澤定平氏（同）同 ▲塚川光三氏（同）同 ▲柏田忠一氏（教授）同 ▲留瀬穎司氏（木材商）同向陽ホテル ▲泉博元氏（官吏）同 ▲山本庄吉氏（興產會社々長）同國際ホテル ▲淋啓一氏（蓄音機商）同 ▲濱崎巖氏（電業）同

出發

▲南波重信氏　二十一日發奉天へ ▲松下芳三郎氏　同 ▲島津久大氏　同 ▲河野二男氏　同東京へ ▲矢島嘉平氏　同大連へ ▲並河末雄氏　同 ▲鎌田治氏　同チチハルへ ▲石田茂氏　同 ▲前田萬次郎氏　同法庫へ ▲木原猛良氏　同ハルビンへ ▲竹田計二郎氏　同 ▲小堀晃氏　同 ▲淺田豐氏　同 ▲矢野次郎氏　同撫順へ ▲服部繁松氏　同安東へ ▲高橋憲私氏　同 ▲浦川秀信氏　同 ▲吉田正義氏　同奉天へ ▲野村新氏　同 ▲神戸薫男氏　同大連へ ▲木村賀七氏　同 ▲脇本博司氏　同 ▲佐藤健次氏　同 ▲山内基信氏　同海城へ ▲鈴木良太郎氏　同吉林へ ▲青山勝藏氏　同 ▲中西秀雄氏　同開原へ ▲中村實氏　同奉天へ ▲大黑重幸氏　同 ▲種谷實氏　同ハルビンへ ▲長谷川宗一氏　同 ▲馬場六之祐氏　同佳木斯へ ▲平田稔氏　同 ▲内藤精武氏　同ハルビンへ ▲竹中庫越氏　同 ▲村上雷造氏　同 ▲北島國司氏　同 ▲鈴木周三氏　同 ▲石崎益雄氏　同奉天へ ▲宮原俊雄氏　同 ▲加藤四郎氏　同 ▲佐藤慶次郎氏　同ハイラルへ ▲江尻嘉峰氏　同 ▲有元正善氏　同ハルビンへ ▲館林源右衛門氏　同 ▲中根幸氏　同 ▲石岡武氏　同牡丹江へ ▲岡本三郎氏　同延吉へ ▲石垣良一氏　同ハルビンへ ▲磯部貞雄氏　同吉林へ ▲濱田壽榮雄氏　同チチハルへ ▲加々良乙比左氏　同安東へ ▲川端源之亟氏　同 ▲中川原毅夫氏　同東京へ

その日〳〵

□ 議會會期餘すところ四日、重要法案山積、今更會期延長などの面さげて

□ 浦鹽で邦人逮捕監禁から遂に邦航の營業を停止、爆發地點は滿ソ國境を北へ！

□ 呉鐵城氏廣東省主席となるむかし氏は廣東の建設廳長であつた、十年間の榮進

□ 興銀の出現で金融界の裏が見透し、却つていゝ清算期であつたかも知れぬ

□ ゲーテが歿した日、日本ではラヂオ放送開始の記念日、滿洲では關羽、岳飛をまつる

歌はぬ樂譜（九十六）

山中峯太郎　作
永門讓二　畫

青葉若葉（四）

村上校長は、忠夫とキミ子の結婚について、式の日に旅行へ出ることは、頭から反對だつた。

『少くとも二三日、家でおちついて、それから、いはゆる新婚旅行に出るのは、わしも贊成だがナ。人生の最も大切な新婚の日を、旅先で迎へるといふ法はない』

さう言ふのだつた。

おとなしいキミ子は、それに從つた。忠夫の方にしても異存はなかつた。彼は下宿の昇盛館の二階に、およそ新婚らしくもなく憂鬱に沈んでゐた。

沼津から母が、昇盛館へ來てゐた。別に東京を、見物するのでなく、忠夫の結婚を見て、限りなく安心したい。そのための上京だつた。

東中野の郊外、忠夫が勤めてる學校の近くに、三間の借家を、村上校長とあき子夫人が、すべて仕度してゐた。それらの仕度金を、忠夫の母が村上先生へ屆けて來た。亡き良人の、わづかな扶助料の中から、つゝましく貯めて來たものだつた。そして忠夫が家を持てば、それを見屆けて母は沼津へ、また歸るつもりだつた。

忠夫の向ひの部屋にゐる磯野三郎が、時々、たづねて來ると

『オイ、石田、お前は、いゝお母さんをもつて、俺は羨ましいぞ』

さういふ三郎は、ツケ〳〵しながら、心から羨ましさうだつた。

『しかし、また國の方へ、歸るといふんだから』

と、忠夫は、それが滿ちたりなかつた。

『お母さん、ズッと一緒にゐてくれませんか。少しも構はないと僕は思ふんだけれど』

『いゝえ』

と母は、つゝましく微笑して

『年寄りは、ゐない方がいゝものですよ』

村上先生のお孃さまを貰ふそこに、母は『先生の御恩』を深く感じてゐるのだつた。

――そのお孃さまの新しい家庭へ、姑の自分が入るのは……

これが、母にとつて、すまない氣もすれば、してはならない義理だと思はれて

『どうしても田舍の方が、住みなれてゐるのだからね』

と、寂しさうに、けれど、うれしさうに微笑してる母を忠夫はいたましく見た。

『では、お母さん、時々でも今度の家へ來て下さい。待つてゐますから』

『あゝそれはね、何とか都合して來ますとも』

と、母は頷いて言ふのだつた。

五月十五日、忠夫とキミ子の式が、その三間の小さな借家の六疊の座敷で、つゝましく濟まされた。これも、村上校長の意見だつた。

『神聖であればいゝ。何も大げさにする必要は、少しもない』

派手な式に使ふだけの費用を、キミ子に持たしてやつて家庭の不時の用意にあてる。あき子夫人も、これに贊成だつた。けれど、キミ子の式服だけは、一生の記念にと新調された。

キミ子はたゞ初々しく兩親の言ふとほりになつてゐた。

式の日の前、學校の先生たちや同級生たちは、かはるがはる校長の家へ祝ひに來た。その度にキミ子は、奥に引つ込んでゐた。

『あたし、どうしませう？』

何かあると、キミ子は、お母さんに、すがりつくやうにして、さう言ふのだつた。

『仕方のないキミ子さんねエ……』

と、あき子夫人は、式の前の日、キミ子を離れへ呼ぶと、そこに、結婚といふものゝ心得を、こまかく、さゝやき聞かせた。

――こんな子供のやうなキミ子が、石田さんを思つて！

それは、けれども、乙女の皆が抱く夢ましい戀の一つだつた。キミ子は、お母さんから『心得』を聞かされて、わけもなく胸をとゞろかせてゐた

興銀の出現で金融界行き詰り
盥廻しの道が斷たれて 企業家靑息吐息

本年一月滿洲興業銀行の創立をもつて附屬地の日本側金融機關であつた鮮銀、滿銀、正隆が解消せられ日本側銀行の業務は興銀に引繼がれ表面上金融統制された譯だが、實際業務に際し諸種の不便、不圓滑を來し不動產擔保登記には興銀が外國銀行である關係上いちいち滿鐵土地係の承認が必要となり目下工事期に入りつつある際とて一日を急ぐ各種企業家は相當の實害を受けつつある模樣である、尙興銀創立以前は鮮銀、正隆、滿銀と各銀行を盥廻しで融資を續けて來たものは其れが出來なくなり一部のものは金融組合其の他の金融機關に融資を仰ぐものもあるが僅かな額に止り、結局金融の動きは興銀創立以前に比し三分の一に低下し需要期を控へ頗る不活潑な狀態を續けており企業家は恐慌を來してゐる

花大人講演 廿八日午後七時から

憂國至誠のほとばしり＝花大人の新京における報德講演會は協和會、市公署、滿鐵事務局共同主催、在京各新聞社後援にて來る廿八日午後七時から祝町聖德太子堂に於て開催される、當日の講師は同會主唱者花田仲之助並びに同會理事長角谷源之助の兩氏であるなほ角谷氏は東京高師出身にて廿五才より中學校長、師範學校長として教育界に在ること二十有五年、屢々文部省方面より表彰を受けたこともあつたが、大正十二年京都師範學校長を退職して同時に花大人の膝下に參じ爾來十五年間有力な同志として日夜教育勅語の聖旨普及徹底に盡力しつゝある極めて淸廉潔白の人格者である

マルセーユの宴會崩れ

二十一日午後八時半頃三笠町マルセーユカフェーに雪崩れ込んだ、十數名の宴會歸り飲めや唄への大亂痴氣まではよかつたが果ては立法院のお役人だぞと暴れ出し折り柄警ラに來た正服の警官が靜めんとするやこれに喰つてかゝり大騷ぎを演じてゐたがもてあました警官の本署へ來いとの聲で漸く靜まりこの度だけはと說諭で歸された

健全生活展に座談會も開く

滿鐵社員會主催健全生活展覽會は二十七日、二十八日新京羽衣町消費組合樓上に於て開催一般多數の參觀を歡迎するが兩日午後四時三十分から醫大三浦博士其他斯界の權威者出席し座談會を開催する

半島靑年は手提鞄がすき

二十一日午後四時頃新京署成松刑事が三笠町三丁目路上に於て身分不相應の手提鞄を所持する全羅北道生れ高判石（三十一）を發見本署に連行取調べたところ森洋行、金泰洋行、三中井、林洋行その他から手提鞄ばかり十數個を萬引したほか萬年筆の行商を裝ひ衣類反物等を竊取せしことを自白した

住家近くの發砲はやめよ

近來新京から盛んに大房身その他郊外部落へ狩獵に出かけるがその人々を見て吠える犬を靜止せんと發砲する者が多く中には家畜を射殺したり過つて子供を擊つた例もあり危險極まるので斷然住家に近い所では發砲せぬやうにと取締當局は注意して居る

冗費を節減する協和會式結婚式
御祝も金一封は一圓の定め

滿洲國人間の冠婚葬祭は何分にも面子第一主義の舊習を脫し切らない今日、一生つき纏ふやうな借金をしてまで

盛大 に行はれてゐる冠婚葬祭を盛んにするといふことは良い習慣ではあるが、そのため借金が一生拂へないのでは考へものだ……といふので安東協和會省本部ではこれ等の費用を節減するために第一着手として制定したものが、協和會式結婚式である、その方法はまづ冒頭協和會宣言を朗讀し、媒酌人の挨拶、友人代表の祝辭を行つてから冷酒一本、パン一個、紅茶一杯に五人で一皿の冷菜といふ簡單な披露宴で解散する、新郞も來賓もみな國防色の協和會服着用で頗る質素なものだ、來賓の御祝も金一封一圓と定められてゐるので呼ばれる方でも

非常 に都合よく出來てゐる、この協和會式結婚式のトップを切つてさる十三日に安東省公署總務股長所政武君が甲斐總務科長の媒酌で式を擧げた

東北滿洲一帶の匪團斷末魔のあがき
日滿軍警の急追に殲滅近し

【哈爾濱國通】從來濱江、三江の東北滿洲一帶は交通不便で山嶽重疊し、又東部國境を隔てゝ直ちにソ聯に接壤する等の惡條件から土匪、思想匪の跳梁を便ならしめ、その數も建國匆々は十數萬に上り、全滿中最も治安の惡い地帶とされてゐたが、間斷なき日滿軍警の淚ぐましいばかりの討伐ならびに宣撫工作によつて或は斃れ或は歸順するもの續出し、時には日滿軍警の急追に數千の大匪團も一朝に潰滅しその影を沒するといふが如き北滿治安の明朗化は旭日昇天の慨あり、他に類を見ざる急テンポをつゞけ、今や匪賊の實數僅かに五千といふが如き驚異的減少振りを示すに至つた、しかも殘匪は趙尙志、李華堂の如き一部思想匪がソ聯および支那の巧妙なる支援により僅かに餘喘を保つてゐる有樣で、今後の治安工作および村落建設經營工作の進展とゝもに匪影なき北滿樂土の實現は早くも眼前に展開されんとしてゐるが、康德二年および三年においてこれら日滿軍警の手によつて討伐された匪賊は濱江省下において判明せるもののみでも左の如き多數に上つてゐる

	康德二年	康德三年
一、討伐回數	三、九三九	二、七二八
一、遺棄死體	二、〇九六	二、三五六
一、負傷	三、一九二	一、〇三八
一、捕虜	四四〇	二一九
一、鹵獲銃器	九四四	九九五
一、彈藥	八、七四四	二三、五一二
一、馬	一、二九九	八六四
一、人質奪還	四九三	四六八

各中等學校修業式擧行
商業、兩高女はあす

新京商業學校、敷島、錦ヶ丘兩高等女學校は二十三日で本學年を修了し、商業學校は同日午前九時から、敷島高等女學校は同十時から錦ヶ丘高等女學校は同十時半からそれぞれ修業式が擧行され、廿四日から來月四日まで學年休暇になり、來學年始業式は五日入學式は六日に擧行される

新京中學

新京中學校は二十二日午前九時から本學年修業式を擧行、矢澤校長の訓辭があり、各クラス毎にそれぞれ修業證書、皆勤賞が授與され、同十時閉式、なほ同校の來學年始業式は四月二日、入學式は五日午前十時から擧行される、なほ十一時から同窓物故者の慰靈祭を擧行した

室町小學校慰靈祭

室町小學校及び幼稚園では二十二日午前十時から本學年中に死亡したお友達五名（小學校四名、幼稚園一名）の合同慰靈祭を小學校講堂において催した、祭壇には故人の寫眞を中心に花輪その他の供物が多數飾られ、校長の慰靈文朗讀職員、兒童の燒香に列席の遺族は逝ける愛兒を偲びて淚さへ浮べ、同十一時閉會した

中等學校視察團トップ

中等學校視察旅行團のトップ切つて熊本師範學校鮮滿視察團百二十名は二十三日午前八時着列車で靑木教諭引率のもとに來京、同九時廿分發ハルビンに直行、二十四日午後十一時着列車で折返し來京、太陽ホテルに一泊の上二十五日午後三時四十分南行の豫定である

かるた大會のメダルを渡す

本社主催第一回全新京かるた大會にて甲、乙、丙、婦人の各組に一等から三等までの入賞者に對する本社寄贈の特製銀メダルは此の程內地から到着、日本橋通り金融組合でお渡しすることになつてゐるから入賞者は同組合まで申出でられたい

定期種痘は四月八、九兩日
該當者は必ず受けること

附屬地居住者に對する昭和十二年度定期種痘は四月八日九日の兩日衞生隊で施行することになつたが該當者は

數へ年一歲の者（但し生後九十日未滿の者は除く）
數へ年十歲の者（但し八歲九歲の時に種痘をして善感の者は除く）
數へ年十一歲の者にして今迄不感の者
數へ年二十歲未滿にして未だ一回も種痘せしことなきもの

でこの該當者にして種痘を受けぬものは處罰されるにつき注意され度いと、なほ來滿後一回も種痘せぬ者はこの機に進んで種痘せられ度い

陽光に溶ける

關東局勞働調査

昭和十一年六月一日現在を期して關東州および南滿洲鐵道附屬地に施行された關東局勞働調査の結果に關しては昨年十一月四日局報により工場、鑛山數およびその所屬勞働者數の概數が發表されたが、爾來引續き確定數算出の爲原材料たる事業票および勞働票を整理檢查中であつた所、その結果確定工場數八六〇、その所屬勞働者數一〇〇、六五一人、鑛山數三四、その所屬勞働者數四五、一六五人、昨年發表した概數と一致をみ、更に右の確定數字に基いて「一日の所定勞働時間」「一日の所定休憩時間」および「一ケ月の所定休業日數」の三項を調査、今次右調査を完了した右調査による調查工場總數八六〇の一日の平均所定勞働時間は一〇時間三五分で、これを前回の昭和六年調査に比較すると二三分を短縮し、前々回の昭和二年調査に比較するとこれまた僅少ながら三分の短縮を示してゐる、これを產業別にみると左の通りである

總平均	一〇時間三三分
窯業、土石加工業	一一、一三
金屬工業	一〇、三三
機械器具製造業	一〇、三三
造船業、運搬用具製造業	九、四〇
精巧工業	九、三三
化學工業	一〇、三三
紡織工業	一一、二二
被服、身裝品製造業	一一、一一
紙工業、印刷業	一〇、一一
皮革、骨、羽毛品類製造業	一一、〇〇
木竹草蔓類に關する製造業	一一、〇〇
製鹽業	一一、四〇
飲食料品製造業	一〇、二〇
土木建築に關する業	一〇、三三
瓦斯、電氣、水道業	九、五九
その他の工業	一〇、一〇

今工場の勞働時間を一〇時間以內のものと一〇時間を超ゆるものとに大別してみると

一〇時間以內の工場 四七三（五五・〇%）
一〇時間を超ゆる工場 三八七（四五・〇%）

であつてこれに屬する勞働者は前者は五七、五五二人（五七・二%）、後者は四三、〇九九人（四二・八%）の割合である、これを前二回の調査に比較すると一〇時間以內のもの、工場數は昭和六年調査に比し一三・二%、昭和二年調査に比し四・二%をいづれも增加し、勞働者數よりみれば昭和六年調査に比し七・〇%を增加したとも昭和二年調査に比し一・九%を反對に減少を示してゐる、次に「一日の所定休憩時間」をみるに調查工場八六〇の一日の平均所定休憩時間は一時間〇九分でこれを前回の昭和六年調査に比較すると二分の延長をみたが、前々回の昭和二年調査に比較すると却つて四分の短縮を來してゐる

この休憩時間を一時間以內のものと一時間を超ゆるものと無休憩のものとに大別して工場數より觀ると

△一時間以內のもの 五八六（六八・一%）
△一時間を超ゆるもの 二六〇（三〇・三%）
△無休憩のもの 一四（一・六%）

でこれに所屬する勞働者數は

△一時間以內のもの 八二、〇二六人（八一・五%）
△一時間を超ゆるもの 一八、〇二二人（一七・九%）
△無休憩のもの 六〇三人（〇・六%）

である、即ち前二回の調査に比し一時間以內のものは工場及勞働者共に增加し、一時間を超ゆるものと無休憩のものは反對に減少し、殊に無休憩階級の減少は調査の回數を重ねる每に一層顯著であつて注目に値する

次に調査工場八六〇の「一箇月の平均所定休業日數」はこれを昭和六年および昭和二年の前兩回調査の各一・四日に比較するに〇・三日の增加を示した、これを產業別に觀ると左の通りである

總平均	一・七日
窯業土石加工業	一・〇
金屬工業	一・六
機械器具製造業	二・〇
造船業、運搬用具製造業	二・七
精巧工業	二・八
化學工業	一・八
紡織工業	一・九
被服、身裝品製造業	一・九
紙工業、印刷業	二・一
皮革、骨、羽毛品製造業	二・〇
木竹草蔓類に關する製造業	一・五
製鹽業	一・三
飲食料品製造業	一・四
土木建築に關する業	二・二
瓦斯、電氣、水道業	二・三
その他の工業	一・〇

これを要するに今次の調査の結果は前兩回調査の結果に比し所定勞働時間は調査每に漸次短縮し反對に所定休憩時間と所定休業日數は次第に延長しつゝあるの趨勢を示してゐる

殊にこれまで無休憩又は無休業制を採用してゐた工場は著しく減少し、他方休憩時間が過多に失するの感あつた工場は漸減して段々その中庸を迎ふるの傾向が著しくなつたことが看取される

依蘭は松花江岸の古都

【哈爾濱國通】匪襲を受けた依蘭市街は松花江沿岸唯一の古都で美人の多い町として名高く、淸朝の古都と定められて殷盛を極めた地である、人口約二萬、うち日鮮人は約五百で、特產と阿片の集散地として松花江航運上重要な地點である

けふ關岳祭

二十二日は關羽と岳飛を祀る春祭で滿洲國各官廳は休廳、軍政部では南關の關帝廟で祭事を執行したが于、軍政部大臣ほか日滿官民多數列席して盛大であつた

遣歐米經濟使節 四月廿八日出發

【東京國通】日本經濟聯盟會では遣歐米經濟使節團の日程を左の通り決定した四月廿八日橫濱解纜の龍田丸で米國に向け出港、五月十一日サンフランシスコ到着南北廻りの二班に分れてワシントンで落合ひ米國官民と懇談した後、六月十六日ニューヨーク出港のノルマンデイー號でドイツに渡りベルリン國際商業會議所の總會に臨み、七月五、六日頃ロンドン着、約一ケ月滯在して英國官民と日英經濟聯絡問題に關し意見の交換を行ふ

觀相家南岳師

觀相家南岳師は骨相學研究のため北支に赴く途中來京、日本橋通りフランスホテル八號室に假寓、二十二日から三十一日迄の間、一般運命鑑定の需めに應ずることゝなつた

淸明苑茶房開店

開け行く國都新京のメーンストリート興安大路の一角に生れ出た茶房「淸明苑」は其の近代的感覺をもつて早くもインテリ層の好評を博してゐるが國都のダンテイ連は一度は杖をひいて裝飾にサービスに調理に凡ゆる角度から酷評を加へ相當のレベルに育てあげる義務があらう

あす（二十三日）

▲鴨綠江共同技術委員會第二日、軍人會館
▲同業組合聯合會創立總會、公會堂
▲貿易組合役員會、午後二時市商會會議室

今晩の主なる演藝放送

▲七・四五謠曲「忠度」（東京）喜多六平太外▲八・二五管絃樂（東京）日本放送交響樂團▲九・〇〇長唄犬神（東京）富士田新藏外大ぜい▲一〇・〇〇ヴァイオリン獨奏（哈爾濱）

三樂園主荒堀辰二儀豫て職業入院加療中の處養生不相叶二十一日午後九時三十八分永眠仕候間此段御通知に代へ謹告仕候
追而二十三日午後二時太子堂に於て告別式相營可申候
昭和十二年三月二十二日
嗣子 荒堀辰雄
妻 あさ
親族代 淺次郞
友人總代 中村岩雄 宇野常吉 靑葉眞七 前川良市 吉村元七郞 大原萬千百 天野恒太郞
新京三業組合長
京都府人會長
朝日區區長

京山小圓孃一行

二十四日より公會堂開演

女流浪曲界の第一人者京山小圓孃一行の浪曲大會は既報の如く來る二十四日より二日間に亘り記念公會堂において開催されるが、浪曲好きの國都ファンの前人氣は旺んである

小圓孃は初代小圓の獨流を酌む第一人者としてその美音、聲量、節廻しともに絶對の折紙み付きであり、上品に大衆受けを狙つた演出に大きな支持が寄せられてゐる、時代もの、現代ものの俠客もの何れを問はず現在この人の右に出づる者は少く、最好調の時期にある彼女の今回の來演は蓋し今後に聽き逃せないものであらう

一行のメムバーには京山圓若、京山圓子、太陽軒未春、日吉川齊藏、天光軒菊月、中川晴雲、京山雪洲等達者なところが顏を並べてゐる

大作主義

東和商事、今春の陣容

「女だけの都」を封切つて陽春のシーズンの火蓋を切つた東和商事は、左の八本によつて今春の陣容を決定したが、これによると從來より、作品數を少くして、飽くまで量より質の一本槍で押すことになつた

▽「かりそめの幸福」佛パテ・ナタン映畫、マルセル・レルビエ監督、シャルル・ボワイエ、ギャビイ・モルレエ主演

▽「熱風」佛パテ・ナタン映畫、フョドル・オツエップ監督、マルセル・シャンタル、インキジノフ主演

▽「白雪地獄」ファンク博士ババリア協同監督晉響版

▽「我等の仲間」佛シネ・アリス映畫、ジュリアン・デュヴィヴィエ監督、ジャン・ギャバン、シャルル・ヴァネル主演

▽「港の掠奪者」佛パテ・ナタン映畫、モーリス・トゥルヌール監督、ベルヴァル、アレキサンダー・リニョオ主演

▽「戀人の日記」伊太利サッシャ映畫、ヘルマン・コステリッツ監督、ハンス・ヤーライ、リリー・ダルヴァス主演

▽「マリシャ」チェッコ・スロヴアキヤ映畫、ヨセフ・ロベンスキー監督

▽「巨人ゴーレム」チェッコ・スロヴアキヤ映畫、ジュリアン・デュヴィヴィエ監督アリ・ボール、ジェルメーヌ・オーセエ主演

シナリオ作家に

東寶が劃期的優遇講ず

シナリオ文學界の第一人者として自他共に許す三村伸太郎は曩に日活を圓滿退社と共に鳴瀧組の僚友山中貞雄、瀧澤英輔らと肩を並べて東寶ブロックの傘下に馳參じ脚本部長の重任を背負ひ既にその第一回シナリオとして山中貞雄監督前進座出演の「人情紙風船」を伊豆長岡溫泉にあつて推稿いくたびの筆を進めてゐるが

氏の今回の東寶入りの條件は向ふ二ケ年の契約で東寶映畫のシナリオを執筆するは勿論、前進座上演舞臺脚本の書き卸しをも行ふが更に注目すべきは一梶原金八」のペンネームを使用して東寶系統に限らず各社のシナリオをも絶對に自由執筆が出來るといふ劃期的な優遇を以て迎へられた事で

この三村氏に與へた理想的條件は作家としての優秀によるものであると共にシナリオの重要性が極度に叫ばれてゐる今日東寶の大英斷としてシナリオ作家全體に及ぼす好影響を考へる時その成果は期待される

カフェテリア（漫畫）

豐樂路の喫茶店アジアが新裝してカフェ「銀猫」となつた▲むかし「バッカス」が「上海」といつた頃そこにゐたといふみどりといふ女あり「その後の期間をどうしてゐたのかね?」と訊かれ「それが流浪の旅なのよ」なのよなどと答へてゐた▲アジア時代からゐる須磨子といふ豐頰の娘は「今度璃瑠子と改名しやうと思ふの」とハリキッテゐた

雜音

「新しき土」「踊る海賊」の豐劇帝キネともに日曜日時ならぬ大雪ではあつたが客足には影響しなかつたやうである▼長春座、朝日座これに銀キネ何れも又好調である、銀キネのテムプルは相變らず大人氣である▼豐劇、新キネに近く村山知義の「戀愛の責任」が登場する、片岡鐵兵の原作、問題となつた作品だけに期待が寄せられる

春の女性

▽▽春の女性△△　松竹大船、フランチエスカ・ノヴエルリの原作に基いて荒田正男が脚色、監督には「秋愁」に次いで深田修造が擔つた、主演者は川崎弘子、三宅邦子、佐分利信の三人、熱海でふと知り合つた男女は、それからお互ひに忘れられない仲となつた、然し再び女が男と逢つた時、男は女の妹の戀人であること、そして財産目當に結婚を企んだ不良であることが判つた、妹のために女は三度び男の許を訪れた時、二人は突發した强盜殺人事件の渦中に卷き込れた、愛すべく窮地に立つた女、こゝから果しなき深刻な「情炎の踊り」が展げられる、助演者は上山草人、笠智衆、近衞敏明、立花泰子等、撮影は渡邊健次の擔當、長春座三十一日封切

暦

火曜　己酉　赤口　破　觜宿

舊二月十一日　三月二十三日

●一白の人　家業大事と一家協同して熱心なれば利加る　丁と申と癸が吉

●二黑の人　運氣旺盛にして大功をも奏し得べき有福日　庚と辛と戌が吉

●三碧の人　淸廉潔白に身を持し常業に勉むれば咎なし　甲ど辛と癸が吉

●四綠の人　事の大小に係はらず過失役責を生じ易き日　丙と辛と癸が吉

●五黃の人　熟錬は衆人の意表に出づる成功を見るべし　丁と庭と辛が吉

●六白の人　一念發起して素志を貫徹すべき大幸運の日　丁と辛と丑が吉

●七赤の人　力を許らざる無理の行動は大なる悔を遺す　丁と壬と丑が吉

●八白の人　内外の親交厚く援助を受け發達し萬事大吉　庚と辛と亥が吉

●九紫の人　波瀾萬丈顚躓頓挫し利福を失ふべき凶悪日　甲の乙と丁が吉

松旭齋天勝一座
日時　三月廿日より三日間
場所　記念公會堂
讀者優待割引券
本券持參者に限り入場料一圓のところ三十錢引き（但大人一人一枚限り）
新京日日新聞社

下旬の特産出廻り後期活況呈せん

木材、土建材料も荷動き漸増

【奉天國通】社、國線三月下旬貨物出廻状況は左の通りである

一、標準軌線

特産物の出荷出廻り第二期に入り、解氷期切迫による搬出急ぎと春耕資金調達の換金急ぎで本月初旬より漸次奥地筋の賣氣増勢し、大連埠頭の在庫減と、内地諸商品高は巻間邦商賞進み、歐米市場の商談を眺めて需要も多少期待を持たれ、景氣轉換、例年に比し約二週間延引し、本月中旬より南滿港頭に殺到しつゝある、本旬中の特産出荷に如實に出廻り後期の活況を呈するものと豫想される

木材類は續々大量に持込まれて全滿各地方に發送されつゝあるので特産の南下とゝもに輸送陣は相當緊張裡に終始する豫定である、港頭發奥地方面行き貨物は解氷期に向ひ土建材料の荷動き雜貨および食糧品等の漸増を來し、また營口も本格的に活動を開始したので貨物輸送は繁忙を呈するにいたるはずである、一方石炭は氣候の温暖に伴ひ各地の貯炭數量は比較的豐富となり本旬中日滿商事は炭繰りの餘力を持ち輸出に充當し港頭向増加を言上したので未だ山元發送數量には變化なく、山元發送一日平均要求換算車數量撫順炭九百三十五車、西安炭八十八車、北鮮線内五十八車、その他炭鑛百二車、計千百八十三車に達してゐる

二、廣軌線

特産物の出荷歐調みるべきものがないが前旬に引續き石炭および木材類は相當活潑な荷動きを豫想されてゐる

奉天本年の土建界

殷盛豫想さる

工事豫想額二千百餘萬圓

【奉天國通】解氷期を控へて奉天土建界は非常な活況を呈し、鐵西工業地帶への住友系通滿洲信機會社、三井系東洋製粉をはじめ滿洲電線、滿洲紙工、滿洲金屬等の進出奉天市公署の大都市計畫の實施、遼河堤防の大改修工事、奉天市公署廳舍、奉天商工會議所奉天貿易館その他の國際運輸奉天移轉による國際ビル、東商ビル、デパート進出の前驅をなす高島屋、幾久屋新築等奉天上建界は商工業の發展を反映して非常な繁忙を豫想されてゐる、すなはち商工會議所土建協會の調査により本年度土建工事豫想總額は二千百六十五萬圓で、右内譯は官廳（滿洲國を含む）九百四十二萬圓、民間千二百廿五萬圓で昨年度の千八百八十七萬圓に對し約二割の増加である

一、二兩月

新京の工事額

新京の一月より二月末迄の入札工事額は八十三件八十八萬八千八百九十六圓でこの内土木は八件、三萬一千四百七十五圓、建築七十五件八十五萬七千四百二十一圓となつてゐる、これを企業者別に示せば營繕需品局建築二十四件六四一、九七四千圓、土木二件二九、五二一千圓新京事務局建築十九件一二六、三〇千圓、土木一件七五九圓、保線區土木五件一、一九五千圓、建築三件、一五、三二八千圓、電七、七一六千圓、電業公司建築々會社建築十三件一三三、四二〇千圓、其他建築一件四六二〇〇千圓、尚市内實施工事は總額百八萬九十二百四圓（八十九件）でこの内土木二十四件三萬五千九百七十六圓、建築八十五件百五萬三千二百

三月中旬の對外貿易概算

【東京國通】大藏省發表＝三月中旬對外貿易概算左の如し（單位千圓）

輸出	八七、三九一
輸入	一三四、五六一
合計	二二一、九五二
入超	四七、一七〇
一月以降累計入超	二七四、九一二

なほ重要商品輸出入額つぎの如し

▲輸出

品目	金額
綿織物	一四、二四三
人絹織物	四、二四〇
鐵	三、一七四
機械類	二、四二四
罐瓶詰食料品	二、一二七
絹織物	一、七〇五
メリヤス製品	一、三八〇
毛織物	九五六
植物油	一、一九〇
陶磁器	一、三七五
鑄製品	一、四一九
綿織糸	一、一三〇
玩具	九六八
人絹糸	六九二
紙類	一、〇六六
木材	八一五
製糖	三五〇
帽子	六五六
小麥粉	二一〇
その他	二九、五四〇
合計	八三、六一三

▲輸入

品目	金額
棉花	四五、三六九
羊毛	一五、九三四
鐵	五、九〇二
原油及び重油	五、五七四
機械類	三、一八九
豆類	三、七一八
生ゴム	三、八一八
パルプ	二、三六七
木材	一、五二三
石炭	一、六四一
鋼	九〇五
硫安	九六二
採油用原料	一、六三九
自動車及び同部分品	一、二四五
油糟	一、九八六
小麥	一、八一八
揮發油	一、八四九
銅	一、七〇四
麻類	一、四〇八
砂糖	一、〇八五
その他	二三、九八七
合計	一二七、六二三

兵庫ゴム組合

製品二割値上

【神戸國通】兵庫縣ゴム工業組合では十九日午後評議員會を開き原料ゴム諸材料續騰對策につき協議の結果、ゴム靴運動靴、タイヤ、チューブ共に二割引上で對抗するに決定廿六日ゴム工聯總會に提出正式決定をみる筈である

昨年下期の事業會社

依然好調持續

收益率増加せるもの多し

【東京國通】興銀調査によれば三十四事業一千四百三十社の實績調査に基く昨年下期中の本邦銀行、會社事業成績は同期中に内閣の統制經濟强化税制改革案發表等による不安があり、かつ輸入原料品昂騰があつたに拘らず依然として軍需品工業の殷盛低金利の浸潤等を基調とする財界の好調持續に各種事業とも概して昨年上期よりも更に一層好轉を示した、まづ三十四種事業中收益率の増加せるものは二十六事業に達し、低下せるもの僅かに六事業のみであつた、その利益金額は五億六千七百三十八萬圓、缺損せるもの四十七社損失額八十四萬圓にして差引純益金額五億六千六百五十四萬圓に達し、好況による生産設備擴張のため拂込徴收、増資等が殷盛を極め一般に資本の著増せるにも拘らず株式、資本總額、拂込資本積立および前期繰越しの百二十三億三千三百四十七萬に達しし九・二％の利益率、拂込資本總額九十五萬一千三百八十一萬圓に對し十一・九％の利益率を擧げ、昨年上期に比して對株主資本においては〇・四％を貸借資本においては〇・六％の各上昇を示してゐる

新京取引所

前週取引週報

混保大豆　先物　週初十五日三月限六圓七十六錢、四月限六圓八十三錢と三錢乃至五錢方上放れて寄付いたが、跡賣需添はず、大連外商の優勢賣放ちをも傳へて利喰物嵩み、同日十七、八錢方の暴落を演ずるに至つた、而して賣一巡後は再び騰勢に轉し、埠頭在荷の漸減、内地株式、商品界の一齊大ブーム、加之海外亦好轉の徴ありて環境頗る明朗化し、輸出筋の買物顯著であつたため週中を通じて上げ一本調子の好調を呈し、週末二十日には三月限六圓九十三錢、四月限六圓九十九錢と本年中の最高値を示現し、遂に七圓の大關門に肉迫して越週した

本週總出來高二、三七三車一日平均三九六車、現物一等品一二車、高値二三圓ド々、安値二二圓六〇錢

普通大豆　出來不申

高粱　先物　週初十五日三圓八十九錢、四月限三圓九十五錢と寄付保合乍ら、他品一齊に好調を呈し賣方の煎れ强く十九日には各限四圓の關門を突破し、週末二十日三月限四圓三錢、四月限四圓十六錢五厘と堅調裡に越週、五月限新甫は四圓十六錢で發會した

本週總出來高一一四車、一日平均一九車、現物一三車高値一四〇五〇錢、安値一三圓九〇錢

日滿マグネ

第三回拂込み

【東京國通】日滿マグネシューム會社では最近借入金により從來の金屬マグネシューム年産四百噸を一躍八百噸へと増産を斷行したが、今回一株につき七圓五十錢（總額百五十萬圓）の第三回拂込徴收を四月一日の期日をもつて行ひ右借入金返濟に當てることゝなつた

これにより同社は現在の資本金七百萬圓の内半額拂込濟となるわけで、同社に半額出資てゐる滿鐵でも今回五十二萬五千圓の拂込行ふことゝなつた

商品成金の進出て

東株市場活況

【東京國通】東株市場は鐘紡高を先驅として各株とも續騰し十九日も軒並に二、三圓方續騰し、なかには矢作水力の如く九圓餘の暴騰を演じたものや、ラサ島工業の六圓五十錢高等大巾の騰貴をなしたもの少なからず大活況であつた鐘紡は三百十圓五十錢の高値であり、短期新東も百七十圓臺突破の百七十圓五十錢まで躍進し、後場は買手方の利喰賣物に押されて百六十八圓四十錢と小反落して引けたが、商内引續き亘額にのぼり、立合時間長時間に及んだためまたも長期の後場は臨時休會となつた、世界的軍需景氣を背景とする諸商品高で商品成金等の株式市場への進出目覺ましく空前の盛況である

海外貿易斡旋所の設置

一、海外貿易事務練習生の派遣

一、海外諸社の信用調査

に關する業務を行ふため準備を進めてゐる、しかして最も注目せられてゐるのは貿易斡旋所の設置で、右は現在商工省が民間機關にその經營を委任してゐる商品館を引揚げて全部輸出組合中央會の經營に移さんとするものでこの結果日本産業協會のカルカッタ商品館、南洋協會のスラバヤ商品陳列所、日土貿易協會のイスタンブール商品館の經營も中央會に移管される筈であるなほ中央會はこれを機會にこれ等商品館を一定都市に固定せしめず一年あるひは二年の期限をもつて主要都市に移駐せしめ、名稱を貿易斡旋所と改めて積極的に市場開拓の第一線に活躍せしめんとするものである

輸出貿易促進に

貿易斡旋所を設置

【東京國通】輸出組合中央會は廿二日東京に評議員會を開き政府の貿易振興政策に基く諸問題について協議するが、中央會では從來の如き單なる全國輸出組合の中央機關としての消極的方針より轉換して輸出貿易の全面的發展のため貿易業者の共通の問題として

廣東日商議所

創立さる

【廣東廿日發國通】既報、廣東日本商工會議所創立總會は十九日夜開催定款審議々決の後役員選擧の結果、會頭に御手洗節之助三井支店長、副會頭に岡本磯太郎德和洋行主が當選、久しく實現を待望されてゐた南支最初の廣東日本商工會議所はこゝに成立を見、諸般の準備を整へ來る四月一日より事務開始の段取りとなつた

奉天二月の

卸賣物價趨勢

奉天に於ける昭和十二年二月分卸賣物價は關東局文書課調によれば概要次の如くであつた

一、騰落割合（重要品目四十種に付算出）

前月に比し一分一厘騰貴

前年同月に比し一割一分九厘騰貴

昭和五年一月に比し指數一二一、九即ち二割一分九厘騰貴

昭和六年十一に比し指數一五七、三即ち五割七分三厘騰貴

一、品類別に依る指數を示せば次の如し

（上より順に前月、前年同月、昭和五年一月、昭和六年十一月を一〇〇とする指數）

品類	前月	前年同月	昭和五年一月	昭和六年十一月
食料品（七種）	一〇二、四	一一〇、六	一〇五、四	一四七、〇
調味料（七種）	一〇一、五	一〇七、四	一一一、九	一三〇、一
飲料及嗜好品（六種）	一〇〇、四	一二〇、一	一一一、〇	一二七、一
衣料品（一種）	一〇一、〇	一二二、三	一二三、八	一六六、四
燃料（二種）	一〇〇、〇	九七、一	一二二、〇	一二七、一
建築材料（十一種）	一〇三、七	一一八、六	一二八、一	一七七、[illegible]
雜品（一種）	一〇六、九	一二三、九	一三〇、五	一五一、[illegible]
總平均（四十種）	一〇一、一	一二二、九	一二一、九	一五七、三

二、騰落品目（調査品目五十八種中前月に比し騰落したるものを掲ぐ）

騰貴二十三種

洋紙（一割五分八厘）、醤油、龜甲特（一割四分三厘）、白ペイント（一割一分六厘）、味噌、滿洲物（一割〇分二厘）、毛糸内地物（七分九厘）、生石灰（七分）、板硝子（四分四厘）、煉瓦機械抽き（四分二厘）、セメント（三分九厘）、牛肉（三分七厘）、醤油、龜甲萬（三分五厘）、淸酒、白鶴（二分六厘）、半紙（二分四厘）、生鶏（二分一厘）、煉瓦、手抽き（二分一厘）、セメント瓦（二分一厘）、小袖綿（一分九厘）、疊表（一分六厘）、麥粉、紅綠三菱印（一分五厘）、麥粉三羊印（一分一厘）、蒲團綿（一分）、麥粉三鶏印（七厘）、白砂糖（五厘）

下落十種

丸鐵（九分五厘）、角砂糖（八分三厘）、亞鉛引浪板（八分一厘）、鰹節、薩摩（七分四厘）、麻袋、鐵筋（七分三厘）、洋釘（五分二厘）、青筋（四分四厘）、鰹節、土佐（二分六厘）、白米、檢查一等（一分五厘）、白米、無檢查一等（一分二厘）

保合二十五種

高岡組

株式會社に改組

滿洲に於ける建築界の王座を誇る高岡組は今日組主高岡又一郎氏の個人經營であつたが今回資本金百萬圓（全額拂込）の株式會社に改組せられ高岡又一郎氏を取締役社長に改組成れる株式會社高岡組は陣容を整備し益々滿洲の土建界に活躍することゝなつた

滿洲國一月の貿易は頗る好況を示してゐる、大豆輸出の増加があり、工業部門生産品の躍進も注目される▲日本の有名な或る經濟學者は大豆の價格は大體現在の程度を持續するであらうと語つた、滿洲國のために慶んでいい▲電業の株主總會、この方面に於ける情勢の進展が闡明された、變りゆく滿洲を最も明瞭に語るものであらう▲たとへばダムの建設などに投下される資本は、外國から物資を輸入する場合のそれと效果に於いて大いに異ることが注意されるべきである

商況欄

（三月二十二日前場）

海外經濟電報

品目	相場
倫敦銀塊	二〇片一六分九
同先物	二〇片一六分九
紐育銀塊	休會
孟買爲替	五二留比一六分三
米英爲替	四弗八八仙五七
米日爲替	二八弗五三仙
米支爲替	二九弗八五仙
スチール株	一一七弗二〇〇
アナコンダ株	六三弗二分一
ワ英爲替	一志二片一六分一
英支爲替	一志二片三三分三
日印爲替	七七留比二分一

▲米棉　現物　一四仙五五

▲印棉

限月	相場
五月限	二三三仙九五
七月限	二三三仙八五
十月限	一三三仙八〇
十二月限	一三三仙一八
一月限	一三三仙一八
三月限	一三三仙一八

ブローチ　二四〇留比

オームラ　二二九留比

ベンゴール　一九二留比

▲市俄古小麥

限月	相場
五月限	一弗三八仙八分三
七月限	一弗二四仙四分一
九月限	一弗二三仙八分三

▲カルカッタ麻袋

賣筋	二三留比一六分九
織筋	二一留比八分一

金銀市況

●上海標金　本寄　二三六、[illegible]

爲替相場

▲上海爲替

▲日本向　第一回賣買　一〇四、二五　第二回賣買　一〇四、五〇

▲倫敦向　第一回賣買　一志三片八分五　第二回賣買　一志三片三二分三

▲紐育向　第一回賣買　二九弗一六分三　第二回賣買　二九弗四分三

▲大連爲替

▲上海向　一九〇、五〇

▲阪神日米爲替

第一回賣買　二八弗一六分九　第二回賣買　二八弗二分一

▲阪神日英爲替

第二回賣買　一志二片〇〇　三二分一

各地株式市況

▲東京株式（短期）　寄付　大引

銘柄	寄付	大引
東新	二七〇、四〇	二七〇、二〇
鐘紡	三〇八、五〇	三〇七、〇〇
滿鐵	八七、二〇	八七、二〇
大新	一〇四、五〇	一〇四、五〇

▲大阪株式（短期）　寄　引

銘柄	寄	引
東新	一〇三、八〇	一〇三、〇〇
大新	一四〇、四〇	一四〇、四〇
鐘紡	三〇七、五〇	三〇七、五〇
日産	一〇七、一〇	一〇七、一〇
日魯	二〇、五〇	二〇、五〇

▲大連株式（短期）　寄　引

銘柄	寄	引
五品	一六、五〇	—
豆新	—	—
鈔新	一四〇、四〇	—
東鐵	五九、八〇	—
滿新	六一、八〇	—
同新	九〇、八〇	—
日産	二〇四、五〇	—
日魯	二〇四、五〇	—

▲奉天株式（短期）　寄　引

銘柄	寄	引
滿取	一六九、五〇	—
東新	一二三、五〇	—
大新	八九、八〇	—
日産	一六、五〇	—
五品	三三、八〇	—
豆新	二〇七、〇〇	—
鐘紡	二五、〇〇	—
滿鐵	六三、〇〇	—
滿新	二六、〇〇	—
同甲	八九、〇〇	—
電乙	二三、九〇	—
東拓	二一、一〇	—
滿興	六八、八〇	—
日畜	二五、五〇	—

各地商品市況

▲大阪棉糸　寄付　大引

限月	寄付	大引
三月限	二六二、七〇	二六三、〇〇
四月限	二六一、九〇	二六二、七〇
五月限	二六一、一〇	二六三、二〇
六月限	二六一、九〇	二六四、五〇
七月限	二六一、五〇	二六四、四〇
八月限	二六一、五〇	二六四、三〇
九月限	二六二、一〇	二六四、五〇

▲大阪棉花

限	納會	八二、三五
先限	八二、[illegible]	

各地特産市況

▲大連大豆　寄付　大引

限月	寄付	大引
袋入三月限	七、七七	七、七七
四月限	七、七〇	七、七一
五月限	七、七四	七、七六
六月限	七、八三	七、八四
七月限	七、八八	七、八九
三等現物	七、九二	七、九四

●同豆粕

限月	寄付	大引
現物	三二九	三三〇
四月限	三三〇	三三〇
五月限	三三〇	三三一
六月限	三三〇	三三〇
七月限	—	—
八月限	—	—

●同豆油

限月	寄付	大引
現物	—	—
四月限	—	—
五月限	三四九五	三四九五

新京取引所市況

（三月二十二日前場）

●大豆

限月	寄引	出來高
三月限	六、九二	一八八車
四月限	七、〇一	二二車

●高粱

限月	寄引	出來高
三月限	四、一〇	六車
四月限	四、一六	二車

現物（一石値段）寄引　出來高

品目	寄引	出來高
大豆	—	—
高粱	—	—
小豆	—	—
吉豆	—	—
米高粱	—	—
玉蜀黍	—	—
包米	—	—

▲大阪人絹

限月	寄付	大引
當限	八二、四〇	八二、六〇
先限	八四、一〇	八四、六〇

輸出貿易促進にホームの建設など

大正九年十月二十日第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊

（本紙朝夕刊二十頁）

本紙定價　一部五錢　一ケ月壹圓
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢

發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用(3)三二二五　營業局專用(3)三三〇〇
發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　水越内之介

中共側、代表を派して南京政府に主張提出

蔣介石氏、要求を容認か

某處確實なる情報に依れば、中國共產黨本部はボロツキー、コルスキー及び中央國際共產黨秘書長李慕飛と同黨政治部主任の石佛邁を代表として南京に派遣し、孫科を通じて蔣介石氏に左の如き中共側主張を提出したと傳へられてゐる、即ち

一、中央軍の紅軍討伐を取り消す
二、甘肅、寧河、新疆を紅軍の根據とする
三、紅軍を抗日軍と改編し徐向前、賀龍、徐海東僞匪討伐の豫備隊となす
四、徵庸部隊を東方に移駐す

右に對し蔣介石氏の與へた回答は不明であるが、徵庸部隊の實際に東方に移駐されてゐるのに鑑み蔣介石氏は中共側の要求を容れたのではないかと云はれてゐる

ベルギー中立確認

英佛共同宣言を發表

【ロンドン廿一日國發通】ベルギー皇帝レオポルド三世は廿二日御微行でロンドンに乘込み中立化案につき英國政府首腦と會談を遂げられるが、既に英佛兩國政府が愼重協議した結果、近く共同宣言を發表ベルギー政府の中立を確認し聯盟規約第十六條「軍事的制限に關する義務」から解除するに決定したと確聞する、右宣言によりベルギー政府は事實上大戰前の中立狀態に復歸するとみられる

軍人著作規則　改正公布

【東京國通】陸軍では廿二日の官報をもつて陸軍々人、軍屬著作規則を改正公布した、施行は來る四月一日からであるが、これは二・二六事件以後の肅軍工作の最後的仕上げとも云ふべき重大意義を有し影響するところ多大で各方面から注目されてゐる、改正要點は左の通りである

一、第一條において軍人、軍屬の意義を明かにして軍隊官衙、學校、將校團條令による團體現役軍人（應召中の者および生徒を含む）軍屬又は陸軍大臣の監督に屬する法人又は團體と規則の適用を受くる範圍を明示した
二、講演以外公文書にあらざる文書、圖書、新聞雜誌標語等の著述および投稿、座談會出席又はレコード吹込映畫製作等は今まで所屬隊長の認可のみで事足りたのを一律に所屬長官即ち兵團長、師團長級以上の認可を要すと改め、講演は所屬隊長の認可を受くることに改められた
三、所管長官、所屬隊長の監督權限は擴大し認可を爲すに當つて申請事項を檢閲制限修正するの權を與へた
四、右兩者の檢閲權施行は憲兵司令官、憲兵隊司令官又は憲兵隊長に依託し、その意見とすることを得ることに改められた
五、著作完成物の一部は必ず陸軍大臣に提出することゝなつた

政黨更新へ　横斷的結合か

四國選出代議士會

【東京國通】五・一五事件以來既成政黨の活力は全く萎微沈滯し、今後もわが國政治の中心から既成政黨の力は次第に遠ざかつて行く運命にあり、この問題に對する既成政黨員の努力は頗る注目されてゐたが、廿一日夜築地錦水において富田幸次郎、秋田清兩氏主催のもとに四國選出代議士の全體會議を開催、懇談的形式をもつて種々意見の交換をなしたが、同日は初顔合せの程度で別にまとまつた意見はなく、さらに今後この種會合を催すことを申合せて散會した しかし同日の會合における各自の意見を綜合するに、政黨の現狀に對する打開策を講じなければならぬといふことには一人の反對者もなく、たゞこれを如何なる方法をもつて具體化するかの點になると種々の異論が殘されてゐるので更に各種の横斷的團體の會合を待つて何等かの結論を得ることを期待するもの〻如くである、しかして四國選出代議士會類似の會としては近く東北、北海道の選出代議士會が開催され既成政黨の大同團結に關する工作が引續き行はれるとみられてゐるが政黨別でなく地域別の會合を催すにいたつたことは現政局にとつて頗る新しい現象といふべきである

電々總裁後任

廣瀨中將に內定

【東京國通】滿洲電信電話會社總裁山內靜夫中將は今回任期滿了勇退することゝなり、その後任は移住協會理事長豫備陸軍中將廣瀨壽助氏に內定氏は廿三日午后三時渡滿する筈である

第二次滿鮮鴨綠江共同技術委員會

きのふ第一日目午後

第二次滿鮮鴨綠江共同技術委員會第一日目午後は日滿軍人會館において開催され、まづ朝鮮側より鴨綠江水運事業に至大の影響を齎すダムの築造に關する腹案が提出され討議が行はれ、ついで滿洲國側より安東鐵橋下流の港灣修築に關する調査事項が報告され、協議の結果滿洲國側修築案は技術的にみて未だ審議の要ありとし、廿三日午前十時より小委員會を開いて滿洲國側の計畫に對し檢討を加へることゝなつた、なほ席上別項の如く委員會の權能を豆滿江ならびに治水事業にもおよぼすべく朝鮮側より提議されたが、なほ東邊道開發には絕對條件として朝鮮の多獅島築港、安東附近の改修工事の具體的協議が行はれた

貴族院豫算總會（昨廿二日）

【東京國通】廿二日の貴族院豫算總會は午前十時廿九分開會、十一年度追加豫算案につき紀俊秀男（公正）より內務省所管の府縣土木事業に關し質問、內相の答辯あり、大河內輝耕子（研究）より海軍の滿洲事件費追加豫算につき質問これに對し米內海相より答辯あり、つぎに岩倉道倶男（公正）丸山鶴吉君（同成）の質問あり、ついで十一年度追加豫算案に就き討論に入り、發言者なく兩案を一括して異議なく可決、ついで十二年度豫算案の審議に戻り

江口定條君（同和）對支文化事業はその重要性を認められず閑却されてゐる そのやつてゐる研究もあまり學問的である、いま少し現實的に支那事情につき研究を行はせ必要なら國庫より費用を支出してもよいではないか、又支那留學生招致の設備をいま少し完備する必要がある、これは將來日支關係改善に役立つものと思ふ

これに對し岡田對支文化事業部長より贊成の旨を答へ、米原章三君（研究）地方交附金物價騰貴につき質問、これに對し

結城藏相 現內閣の物價對策、稅制の效果は二月頃から現はれたが、丁度英米の軍擴案發表あり其ため原料高の餘波はわが國にも波及し折角抑制し得たと考へてゐたのに再び騰貴の情勢となつた、然しこれに行政的手段をとつてはならぬ、根本的に調節する必要がある、根本的には世界の高物價政策が終熄せぬ限り騰貴を抑壓することは出來ない 私としては行政的手段をとらぬ考へである、しかしあまりに行過ぎた場合には政府としては適當の手段を講ぜねばならぬ時があるかも知れない

かくて午後零時十三分休憩 貴族院豫算總會は午後二時廿九分再開

米原章三君（研）都市と農村との負擔の不均衡を改めるには交附金制度を樹立し戶數制を廢止せられんことを希望す、わが國の家族主義を昂揚するには戶數割は障害となる、通信網と交通機關の發達は文化の發達に寄與してゐるが、これが擴大をはかるためにこの際市町村の合併をする考へは無いか、なほ町村合併のみならず府縣の上に道廳制度を設ける考へは無いか

林首相 戶數割制度、町村地域の擴大、道廳制度の設置等は將來御意見を參考にし地方制度の根本的改革に際し考慮することゝする

米原君更に治水、治山、パルプ工業等につき質し、長瀨農林次官、村瀨商工次官等より答辯があり、次で石川三郎君（交）農村對策につき質し代つて

平沼亮三君（同和）東京オリンピックに際し內務省は外苑の擴張につき如何に考へるや

兒玉神社局長 現在の外苑は狹きに失しこれに種々施設を爲す要はある、將來內務省としては外苑の擴張に努力したい

丸山鶴吉君（同和）より私設社會事業の統制および助成につき質疑あり山崎社會部長より答辯があり、これをもつて通告順の質疑を全部終了したので

林委員長 第一、昭和十二年度の總豫算案は分科會へ移すこと 第二、次の總會は分科會終了次第開くこと 第三、十二年度の追加豫算は日ならず貴族院が廿三日から分科會があるからこの際は改めて總會を開くことなくして直ちに分科會に移すことをはかり、右の如く決定し同四時十九分散會した

貴院本會議

【東京國通】廿二日の貴族院本會議は十一年度追加豫算案可決の要あり大童の勉强振りを示して珍らしく午後二時四分振鈴、傍聽席は例により制服の女學生團體で滿員、同十分開會、直ちに日程を變更し同日午前の豫算總會で可決した十一年度追加豫算案を緊急上程、豫算委員長林博太郎伯より委員會の經過、結果を報告し討論なく裁決に入り滿場一致可決、ついで朝鮮事業公債法中改正法律案ほか一案を一括上程、結城藏相より提案趣旨の聲明あり、質疑なく委員附託、日程全部を終了し僅か九分にして同二時十九分散會した

衆議院豫算總會

【東京國通】廿二日の衆議院豫算總會は午前十時五十分開會

東武君（政友）ソ聯が新漁業條約に調印を拒絕したときもわが漁業權は既存權益として斷乎主張し得るか

佐藤外相 ポーツマス條約以來もつてきた權益は斷じて消滅するものでない

東君 自由出漁をすることは武力によつてといふことを意味するが、萬一の場合外相は決意があるか

外相 いよいよ出來ない場合に際して國交上重大な立場に至らないやう最後の努力をなすべく考慮の必要があると思ふ

東君 最近二回の漁區競賣は我國にとつて極めて不利である、ロシアの五ケ年計畫は次第に日本の權益を奪はんといふ方向に進んでゐる、從つてこの條約は安々と折衝を進め得るとは考へ得ない、これこそ總理の所謂一觸即發であらうと思ふが果してこれに對する覺悟ありや

外相 漁業條約が極めて順當に進捗するだらうとは私としても考へてゐない、從つて今後かなり大きな困難に遭遇することは覺悟せねばならないが、この場合どうするかについては最善の努力を致すとお答へするほかない

東君 有田前外相はソ聯に對してソ聯兵備撤退の折衝をした事實ありや新外相より伺ひたい

堀內外務次官 廣田外相時代國境防備の減少について屢々話を進めたところである、現實これを兩國間の協定の上に具現するためにはソ聯側で充分誠意を披瀝してくることがあらうと思ふ

東君更に北樺太石油資源問題につき質し佐藤外相の答辯あり

八角三郎君（政）ペトロパウロフスクに帝國軍艦入港問題につき質し

外相 ソ聯關係は各種の問題が混淆してゐるから今後充分努力はするが、急速に進捗するや否やは明言しかねる

東君再び質疑を繼續 批准を拒絕した條約は再び新しい出發點から出直すのかどうか

堀內次官 將來假に內容が同一であつても新しい條文になるものと思ふ

東君ついで滿ソ國境劃定委員會の經過について說明を求め

堀內次官 國境紛爭發生防止と國境紛爭處理と二種の委員會がある、前者は全國境にわたつて設定すべしとのソ聯側の主張に對し我が方は東部國境を主張してこれにソ聯も同意した、後者についても原則的には同意したが今日尙ほ若干解決せざる點があるのでソ聯の誠意ある態度を望んでゐる

東君 殘つてゐるとは如何なる點か

堀內次官 一つは委員會の構成に關しソ聯は日滿を一體とすることを主張し、我方は日滿ソ三國としたい點である 他は國境線に關する點である

小山委員長 會期切迫の際議案が山積してゐるが、政府は何等か方法を考へてゐるか と問ひ

林首相 期間が缺乏を來してゐるので何等かの方法を講ずる必要があると思つてゐる

と暗に會期延長の意思あることを香はし午後零時四十五分休憩

衆議院豫算總會は午後三時半再開

東猛君（政）帝國燃料工業會社の出資者は決つてゐるか

伍堂商相 未だ決つてゐない、滿鐵、朝鮮窒素、日石等にも交渉中だ

東君 營業種目は如何

商相 原則として自分でやらず投資會社となす方針である、この事業は各國とも未だ採算の充分とれるところまで進んでゐないので、特殊の會社を設けたのである

東君 政府としてどこまでゆけば採算のとれる自信があるのか

商相 七年後ガソリン、重油共に三百萬キロリットル生產の豫定である、現在ガソリン消費量は一ケ年約卅六萬キロリットルで年々の增加率はガソリン十萬キロリットル、重油十六萬キロリットルで今後は增加する需要を大體賄ひ得る見込である、その他天然油田の開發により增產をはかり昭和十八年において揮發油四十五パーセント、重油四十四%を生產する豫定である

東氏 僅かの資本で成功の見込ありや

商相 これに必要な資本は一億五千萬圓で民間で既に五千萬圓の投資見込がある、大資本家は條件がよいので進んで投資する者が多いと考へる

さらに東氏の要求により燃料需給狀況に關し伍堂商相より數字に基いて詳細なる說明あり

商相 會社に對して必要なる資金の約半分を助成する考へである

さらに大貝鑛山局長より出資額の內譯について、また商相より株式拂込額について詳細に說明することになつた、ついで牧山耕藏君（民）と杉山陸相との間に政治干與云々について問答を重ね、牧山君さらに杉山陸相が宇垣大將の組閣に當つて入閣を拒絕したことなどにつき陸相の所信を問ふ

杉山陸相 私が宇垣大將に入閣をお斷りしたことは入閣してもその職責を盡すことが困難だと考へたからである、その後林首相の組閣に當つて同樣入閣をお斷りしたのは宇垣大將のときの行懸りからである

高田耘平君（民）軍部は行政機構改革にも發言し宇垣大將の組閣にも反對しその他各方面で政治干與を行つてゐる、これは陸相の衆議院本會議における過般の言明に反せぬか

陸相 國務大臣たる私のおよばざる點において私を輔佐する立場にある部下に政治の研究をさせることは私が職責を全ふする上から必要と考へる

高田君 陸相は貴族院において軍部が政治の指導力となることを避けるやうに答辯してゐるが陸相の眞意如何

陸相 私の所信は終始一貫してゐる

かくて午后六時四十分休憩に入つた

衆院本會議

【東京國通】廿二日の衆議院本會議は午後一時五十六分開會、直ちに

一、農村負債整理資金特別融通および損失保障法案（政府提出）を上程、山崎農相より提案理由の說明あり質疑に入り、林平馬君（民）の資金不足に關する質問に續いて

生田和平君（政）我國農村の固定負債は昭和十年八月一日現在において四十億九千百萬圓に上りその利子は四億數千萬圓、年々の肥料代二億三、四千萬圓の倍額におよんでゐる、こゝに農村疲弊社會不安の問題が發する、政府の農村負債に對する基礎觀念はどうであるか、浪費に基くとみるか、社會經濟組織の缺陷に基因してゐるとみるか、農村の責任か國家の責任であるか

農相 農村負債の原因は社會的、經濟的原因も極めて有力であると考へてゐる、金錢負債調停法の改正に就ては司法當局と充分協議して考慮してゐる

最上政三君（民）まづ現行負債整理組合法は中產以下の農村人を救濟しない點を難じ、且その資金融通方法の不徹底なる點の是正を要望して山崎農相より委員會において詳細答へる旨を述べ、ついで宮本雄一郎（政）村松久義（民）石井德久次（政）黑田壽男（第一）木村武雄（東方）の諸氏よりそれぞれ質問あり、農相これに答へ討論を打切り、議長指名の十八名の委員附託となる

ついで日程を變更

一、地方鐵道補助法中改正法律案ほか二件を一括上程、委員長報告通り可決確定、ついで日程に戾り

一、防空法案（政府提出）を上程、河原田內相の說明あり 陸相缺席のまゝ質問に入り

中山福藏君（民）空襲についてはまづ建造物の改築、道路、河川の改良、送電の問題等が東京、大阪、福岡等の大都市において考究されねばならぬと考へるが、當局の見解如何、防空委員會の構成如何

米內海相 空軍を打つて一丸としたものを編成せぬ方がいゝと考へる、殊に海軍は空漠たる海洋をその戰場としてゐるので海軍に所屬する空軍を必要と考へる

河原田內相 防空のために各種の廣汎な施設が必要なことはいふまでもない

梅津陸軍次官 陸軍は目下のところ國防省設置の必要を認めない

中山氏再質問の後本案の審議を一時中止して前田、龜井兩氏に關する懲罰問題の審議に移りたいとの緊急動議を提出、堂々めぐりの結果多數をもつて動議成立し、懲罰問題審議に移つたがこれにより六時四十分一旦秘密會となる

上海市長後任　錢大鈞氏有力

【上海廿二日發國通】既報の如く吳鐵城上海市長は廣東省主席に決定をみたが、過般人民戰線派巨頭の一齊檢擧以來吳鐵城氏に對する排擊運動は熾烈化しこのため上海市長に嫌氣がさしてゐた吳鐵城氏は中央に對し密かに廣東省主席に轉任方を運動してゐたもので、偶々黃慕松氏の急逝によりかねてよりの希望が急速に實現をみたわけである、上海市長後任には西安事件に終始蔣介石氏と生死を共にした錢大鈞氏の呼聲が最も高い

杉浦ウラジオ總領事歸朝談

【清津國通】杉浦ウラジオ總領事は歸國の途廿一日天草丸で清津に入港、最近のウラジオについて語る

もと東京駐在ソ聯大使館一等書記官アスコフ氏が今度外交部人民委員ウラジオ外交全權として着任した、同氏は日本のよき理解者で先般來問題となつた商船組も必ず存續するやう努力する、旅客その他邦人保護にも萬全を期し從來の日ソ間の兎角面白くない暗雲を一掃するためわが方と協力すると言つてゐるから今後ウラジオは明朗化するであらう、わが入港船の檢査も最近は極く紳士的になつた

市橋電々外信課長大連着

【大連國通】滿洲國と諸外國との國際無線電話問題に關して遞信省と種々打合せのため上京中の電々外信課長市橋良治氏は廿二日入港のうらる丸で歸任の途中寄連したが、同氏は船中で左の如く語る

滿洲國では現在ドイツ、アメリカ、フランスとの間に國際電話をやつてゐるが、其他の歐米各國とも今後正式にやり度いと考へてゐる しかし滿洲國としては、まづ上海と早くやり度いと思つてゐるが、これは色々な事情で案外最後になりはしないかと心配してゐる、いづれ近い將來には實現可能と考へる

中野前新京總領事代理　廿五日赴任

吉林總領事代理に榮轉した中野前新京總領事代理は廿五日午前十時半發列車で赴任する

人事往來

▲兒島咸鏡北道知事　二十二日來京中央ホテル
▲諸方常喜氏（滿炭）同都ホテル

偶語

一時急迫を思はせたソ聯との空氣は一段落つき重光大使の駐劄等により淡いながらも好轉に望みを囑してゐたが▼國境線の嫌がらせは月に何回となく繰りかへされその度に逆ねじ的態度に出で▼我方を極度に侮蔑することを一種の誇りとするかに見せてゐたソ聯は▼今度は河岸をかへて浦鹽に於ける商船組に對し事實上營業停止を通告して來た▼浦鹽に於ける邦人壓迫は枚擧に遑なく其の都度日本の大乘的態度に出るをよきことにして▼今回この暴慢的態度に出たことは明らかに我方に對する一種の挑戰と見るべく▼帝國政府は現地駐劄機關より眞相を確めた上今度こそは充分に腹を据へて永久に禍根を斷つべき對策を立てねばなるまい▼冗費節減の一聲として安東協和會省本部では協和會式結婚の名乘りをあげた▼贅澤な式服もいらず無理算段して披露宴をする心配もいらぬ▼冷酒一本にパン一個コーヒー一杯といふ至極簡單なもの▼これに類した結婚式は內地でもやつてゐるがあとで金がかゝるといふ聲を聞く其の點大丈夫なりや

社説

平和會議の問題　開かるゝとも期待薄

一

ルーズヴエルト大統領が平和會議招請の意圖を有してゐることが傳へられてゐる。この事はすでに同氏が大統領選擧に再度の勝利を得た時から豫想されてゐたところであつた。尤も現在のところは、ただ同大統領がさうした意圖を有することを歐洲の或る政治家に語り、また同國のハル國務長官がこれを確認したといふ程度であつて、具體的には未だ何等の方法も取られてゐないのである。しかし歐洲に於ける國際政局に相當緊迫したもののある現在、米國からかかる提唱が行はれやうとする機運が存することは、今後の動向を察する上には大いに考慮されるべきところであらう。

二

世界平和會議、或ひは何等かの形態に於ける世界會議といふものが再び提唱されるのについては、われわれは大正十一年から十二年にかけて開かれたかの華盛頓會議を、また昭和八年に開かれた世界經濟會議を想起する。前者の所産たる華盛頓條約がその後の情勢の變化によつて日本により破棄されるに至つたことは周知の如くである。華盛頓會議はハーディング大統領が新たに就任してこれを企てたものであつた。そして昭和八年の經濟會議は、ルーズヴエルト氏が初めて大統領の任に就いた時に企てたものであつた。其世界經濟會議はいはば一種のお祭り騒ぎであつたとされてゐる。この會議は全く何等の結果を擧げないで終つたその根本的原因は、世界各國がナショナリズムを固執したことにあつた。今日に至つても各國の同じ傾向は續いてゐる國際的會議が再び開かれるとしても、簡單にそれに期待をかけることは出來ぬと考へられる。

三

恒久平和の確立、軍事費負擔の輕減、それらはまことに美しく響く理想ではあるが、歐米各國の現に取つてゐる方向から餘りに隔絶してゐることが明瞭である。各國間に機械的な取り極めをなすことによつて軍擴の抑制を行ふといふ案は嘗つても企てられたところであるが、それが如何なる成績をあげたかは各國の現實がこれを示してゐる。再度の國際會議が開かれても、容易に現下の支配的趨勢を轉換せしめるやうな方策は發見出來ないであらう。經濟部門を見ても、各國はみなその關税障壁を高くし、或ひは貿易障碍をますます大きくしてゐる國際經濟上のナショナリズムはますます盛んになつてゐるのであつて、その反動などは現はれそうにもない。米國の働き掛けに歐洲各國がいかなる態度に出るかを見やう。

鳥獸保護法の實施に就いて（一）

＝實業部林務司＝

昨年十一月二日勅令第一六一號を以て公布の鳥獸保護法は同年十二月二十二日公布の同法施行規則と共に愈よ本年三月一日より一般に實施せられ永年濫獲下に激減絶滅の過程を辿つて來た各種鳥獸類の積極的保護増殖を圖ることとなつた

（一）鳥獸保護法の目的

文化の進んだ國々に於ては野生鳥獸の保護増殖は他の文化的諸施設に先んじて着手せられ或る學者は現在積極的に鳥獸保護に着手せざる國は滿洲國と支那のみと言つてゐる斯くの如く世界の各國は何れも鳥獸の保護増殖に努めかの亞弗利加の如き未開國に於いてすら鳥獸の捕獲を制定して大いに其の増殖を圖りつつある、我が滿洲國に於いても過般之に關する法規を制定したが今其の理由目的に就き左に略述する

抑も鳥獸は農林業上の有害なる小動物を捕食して斯業に絶大なる貢獻をなすものが尠くない

殊に鳥類の大部分は害蟲類を捕食する爲、自然田畑、森林の害蟲類を撲滅する事となり、（雀、雉等の如き穀物を主食物となす鳥類にあつても育雛期に於いては專ら昆蟲類を捕食し其食量は侮るべからざるものがある）又梟、鷹或は狐、鼬の如き食肉性鳥獸類は野鼠、野兎等の如き有害小動物を好んで捕食し、不知不識の間に人類生活に多大の寄與をなすものである、元來人間が苦心して行ふところの害蟲驅除の如きは外觀は效果的に見ゆるが鳥類が其の全生活期間中絶えず本能的に行ふ驅除に比すれば到底問題とするに足りない、從つて今假に地上より鳥類を一時に失ふとすれば、吾人の農林業は殆んど成立しないであらう

例へば有益鳥類の第一に數へらるる燕に就き日本に於て調査せられた所によれば燕は一時間に十四匹の昆蟲を喰ひ一日十時間働くとせば少くとも百四十匹を捕食する、日本の一縣には平均十一萬羽の燕が營巢するから一日一縣千百萬匹の昆蟲が捕食せられ燕の滯留期間を三月二十日より九月末日迄とし、親のみの期間を四十日、平均三羽の雛と生活する期間を百五十日とすれば全國に於て一年實に二千百八十四億の昆蟲を驅除する結果となるのである

次に鼬に就いて見るに、鼬は山野に於いて常に有害小動物、主として野鼠を捕食してゐるが、今假に鼬の捕鼠數を一日一頭としても、本邦に於て毎年捕獲せらるる七十五萬頭の鼬は、一箇年實に二億七千三百萬頭の野鼠を自然的に驅除する

然らば實際山野に於ける野鼠、害蟲類は農林業上果して左程迄に有害であるかと云ふに普通の害蟲、野鼠は箇々にする場合は其の害重要視するに足りないことがあるが其の播殖力極めて旺盛であるから多數集團的生活を營むときは其の害最も恐るべきものがある

一或る昆蟲學者の計算によれば一匹の蚜蟲は一年の終りには、實に一〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇匹となり、其全重量は支那四億の人間の重さ以上になると云ふ、其の害想ふべきである、然し實際は幸にして有益小禽類、益蟲類其他外界の抑壓は、彼等の増殖を極度に縮減する

鼠の壽命は僅かに三年内外であるが其の播殖力は昔より日本に於いて鼠算と云はるる如く極めて强大である、ランツ氏の計算に從へば、鼠が一年三回分娩し一回十頭生るるとすれば、二頭の鼠は三年後には二千萬頭に達する、其食害威力思ふべきである

我滿洲國は往時は到る處森林に圍繞せられ各種鳥獸類も多數棲息し農林業上にも少からず貢獻し來つたが、森林の濫伐時代を經過するに及んで漸く其數を減ずるに至つた數年來錦州其他森林なき地方の農耕地に害蟲類の大發生を見た結果收穫皆無の地も尠くなかつたが、京圖線其他鳥類の多數播殖する森林ある地方の農耕地に於ては害蟲の發生が極めて尠かつた事實は、現實に鳥類棲息と害蟲發生との間に因果關係あることを立證するものである

×

次に鳥獸類を積極的に農林業上に利用し、大いに效果を擧げ得た記錄は青島に於ける獨逸の植林事業に就いて見るを得やう、即ち獨逸が青島を租借するや先づ禿頭無立木の背後山岳地の綠化を圖る目的を以て、極力植樹造林を實施し同時に多數の雉類を放翔し之が自然的播殖により林木害蟲の驅除を行はしめ其の效果顯著なるものがあつて當時各國の賞讚を博した

以上の如く鳥獸類を農林業上に利用し、吾人人類の幸福に資せんとするのは、鳥獸保護法公布の第一の目的であつて夙に各國に於て等しく實施せらるゝ所である

其の第二の目的は鳥獸類の皮肉利用の爲で、即ち狩獵により獲た鳥獸類の利用厚生を目的とするものである、其の主たるものは肉と毛皮と藥種材料等にあり、先づ鳥類に就いて述べると、鳥類は其肉を食用に供し、翼及尾羽は裝飾用又は工藝用として用ひられ柔軟なる羽毛は羽根布團等に用ひられる

本邦に於ける主要狩獵用鳥類としては雉、野鴨、ノガン、鶉、ヤマウヅラ、シャコ等あり就中雉は毎年歐米市場へ多數輸出せられ、一昨年倫敦市場に搬出せられた雉は合計六千ピクル（六十萬斤）に達し、其價格ロンドンに於いて實に二百萬圓に上つた

×

次に獸類に就いて見ると、其肉の利用は鳥類に比し遙かに以前より吾人の祖先によつて着手せられた、即ち彼等はあらゆる獸類を捕して其肉を食用に供し、其毛皮を衣服の料とした、現世に於ても未開人種間には同樣な方法が繰返されてゐるが文明人種は植物性の食餌を採るの外肉味の可良なるもののみを食用に供してゐる、即ち現狀に於いて獸類の重要性は其毛皮の利用にある、元來本邦は北米合衆國、加奈陀、蘇聯に次ぐ世界的毛皮生産地として知られ、其の毛皮は重要貿易品の一に數へられ年々左に示す如き輸出がある

一九二四年―二七年平均一年間重要毛皮輸出額

名稱	員數（枚）	價額（元）
狐狸皮（キツネ）	八〇,〇〇〇	二,四〇〇,〇〇〇
沙狐狸皮（スナキツネ）	七〇,〇〇〇	一,〇五〇,〇〇〇
狼皮（オホカミ）	一九,〇〇〇	六六五,〇〇〇
貉子皮（タヌキ）	一九五,〇〇〇	二,四八五,〇〇〇
元皮（イタチ）	二,二三六,〇〇〇	六,四二三,〇〇〇
猫子皮（ヤマネコ）	二,九一〇,〇〇〇	一,二六四,〇〇〇
兎皮（ウサギ）	二,二三〇,〇〇〇	八二〇,〇〇〇
旱獺皮（タルバカン）	二,六六〇,〇〇〇	九,六八〇,〇〇〇
灰鼠皮（リス）	六一〇,〇〇〇	一,八三〇,〇〇〇
貂皮（テン）	七,〇〇〇	四九二,〇〇〇
銀鼠皮（エゾイタチ）	四〇,〇〇〇	一,四〇〇,〇〇〇
計	二,四九八,〇〇〇	二五,九二六,〇〇〇

但し右表中一部は外蒙、中國産毛皮を包含するが其の額の大なるを知り得よう

然るに毛皮需要の増加、價格の騰貴は必然的に毛皮獸の濫獲を助長し既に其影の沒するものもあるに至つた

最近一年間の毛皮輸出額

名稱	員數（枚）	價格（圓）
元皮（イタチ）	四五〇,〇〇〇	四,五一〇,〇〇〇
貉子皮（タヌキ）	三五〇,〇〇〇	四〇〇,〇〇〇
狐狸皮（キツネ）	二〇,〇〇	六〇〇,〇〇〇
（オホヤマネコ）	三,〇〇〇	一三五,〇〇〇
愛虎皮（クサネコ）	五〇,〇〇〇	一八〇,〇〇〇
狼皮（オホカミ）	一〇,〇〇〇	二六〇,〇〇〇
灰鼠皮（リス）	四〇〇,〇〇〇	六〇〇,〇〇〇
旱獺皮（タルハカン）	一五〇,〇〇〇	四四〇,〇〇〇
貛皮（アナクマ）	八〇,〇〇	一八〇,〇〇〇
沙狐狸皮（スナキツネ）	一五,〇〇〇	一五〇,〇〇〇
山狸子皮（ヤマネコ）	二〇,〇〇〇	六〇,〇〇〇
計	一,四八二,〇〇〇	七,七七五,〇〇〇

此等毛皮の大部分は米國紐育市場へ搬出せられつゝあるが其の中既に國内需要にすら大不足を生じたものがある、例へば黒貂（クロテン）水獺（カハウソ）の毛皮の如きは殆んど國際産毛皮の出廻り無く水獺の如きは毎年數萬枚歐米より輸入しつゝある現狀である

最後に藥種材料として重きをなすものは虎、鹿等で何れも重要なる貿易品であるが、鹿の如きは近時既に絶滅に瀕し各地に養鹿業の勃興を見るに至り相當の產業的效果を擧げつゝある

以上の如く鳥類の皮肉の利用は早くより人類により開始せられ、人類、生活上に貢獻する所極めて大なるものがあるが故に大いに此等資源の確保に努め將來の利用に備ふると同時に、一部職獵者に對しても其將來を保證する必要ありこれ本法公布の目的の一である

其他珍奇なる鳥獸、絶滅せんとする鳥獸、學術上貴重なる鳥獸の維持増殖を圖ることも亦本法公布の目的の一に數へ得やう

超長距離機近く試驗飛行

帝大航空研究所の試み

【東京國通】帝大航空研究所が滿四ヶ年の歲月と數十萬圓の巨費を投じて設計製作した超長距離試作機は最近漸く完成したので近く世界の長距離飛行レコードに挑戰すべく其試驗飛行を開始することゝなつた、晴れの操縱者としては陸軍部内切つての航空の權威者藤田雄藏大尉が選ばれることに決定した、尙問題の飛行機は老大な圖體なので今月末解體して羽田飛行場に運び地上試運轉を行つた後、各務ヶ原飛行場に送つてはじめて試驗飛行を開始する段取りとなつてをりその成績次第でこの秋頃までにはいよいよ關東の空で世界記錄に挑戰する待望の周廻連續飛行が見られるものと期待される

紡績業好調

【大阪國通】紡績聯合會調査十一年度下半期における加盟六十七社の營業成績は内地インフレの浸潤により購買力の增加、輸出期に當面して南洋支那、アメリカ等新舊市場への輸出增進在荷減少等により市況好調のため純益は十年下半期に比して約二百萬圓の減少を示したが、十一年度上半期に比する時は約三百八十萬圓增加して三千六百八十二萬八千圓となつた、從つて株主配當において十三社の無配當會社、五社の減配會社、增配したもの十二社、配當を復活したもの五社におよび配當金も二千五百八十七萬八千圓と前期に比し八十四萬圓を增してゐる、しかしてインフレ昂進に伴ふ業界の好望を反映して大日本紡を始め各社增資ならびに拂込み徵收があつたため前期に比して約五千四百萬圓拂込資本金において千二百萬圓を增加してゐるのは注目される、かく利益金の增加に拘らず拂込資本對配當年率は前期に比し二厘を減少して一割一分一厘となつてゐる

ブラジル棉　運賃妥協成立

【大阪國通】大阪商船では本年度ブラジル棉運賃四弗五十仙より一躍四月中八弗五十仙、五月以降九弗五十仙に引上げを發表したが、猛烈な値上げ反對運動が起り折衝を重ねた結果、この程に至り四月より八月までの運賃を一率に八弗五十仙（拂戻し五十仙正味八弗）とし、臨時傭船を出す場合はその傭船料によつて隨時賃率を定めることに妥協成立した、本年度ブラジル棉輸入數量は約四十萬俵を豫想される

滿洲國刑事訴訟法（六）

第三章　上告

第三百三十五條　上告は第二審の判決又は高等法院に於て爲したる第一審の判決に對して之を爲すことを得

第三百三十六條　上告は第三百三十九條の場合を除くの外法令の違反を理由とするときに限り之を爲すことを得

第三百三十七條　左の各號の場合に於ては常に上告の理由あるものとす

一　法院の組織法律に違反し又は檢察官若は書記官列席することなくして審判を爲したるとき

二　職務を執行すべからざる審判官判決に關與したるとき

三　審理に關與せざりし審判官判決に關與したるとき

四　不法に公訴を受理し又は之を却下したるとき

五　不法に審判を公開せざりしとき

六　別段の規定ある場合を除くの外被告人出頭することなくして審判を爲したるとき

七　法律に依り辯護人を要する事件又は裁定に依り辯護人を選附したる事件に付辯護人出頭することなくして審判を爲したるとき

八　不法に辯護權の行使を制限したるとき

九　檢察官の爲す公訴事實の陳述を聽かずして審判を爲したるとき

十　法律に依り公判手續を停止し又は更新すべき事由ある場合に於て之を爲さずして審判を爲したるとき

十一　被告人又は辯護人に最終に陳述する機會を與へざりしとき

十二　審判の請求を受けたる事件に付判決を爲さず又は審判の請求を受けざる事件に付判決を爲したるとき

十三　判決は理由を附せず又は理由に齟齬あるとき

十四　判決書に審判官の署名又は捺印を缺きたるとき

第三百三十八條　前條以外の法令違反にして判決に影響を及ぼさざること明白なるものは之を上告の理由と爲すことを得ず

第三百三十九條　判決ありたる後刑の廢止若は變更又は大赦ありたるときは之を上告の理由と爲すこと得

第三百四十條　左の各號の場合に於ては區法院又は地方法院に於て爲したる第一審の判決に對し上告を爲すことを得但し控訴の申立ありたるときは此の限に在らず

一　判決に依り定りたる事實に付法令を適用せず又は不當に法令を適用したることを理由とするとき

二　判決ありたる後刑の廢止若は變更又は大赦ありたることを理由とするとき

第三百四十一條　第一審の判決に對する上告は控訴の申立ありたるときは其の效力を失ふ、但し控訴の取下又は控訴却下の裁判ありたるときは此の限に在らず

第三百四十二條　上告の申立其の方式に重大なる瑕疵あるとき又は上告權消滅後に爲したるものなるときは原法院は檢察廳の意見を聽き裁定を以て之を却下すべし

前項の裁定に對しては即時抗告を爲すことを得

第三百四十三條　前條の場合を除くの外原法院は訴訟記錄を其の法院對置の檢察廳に送付し檢察廳は之を證據物と共に上告法院對置の檢察廳に送付すべし

上告法院對置の檢察廳は訴訟記錄を其の法院に送付すべし

第三百四十四條　上告の申立其の方式に重大なる瑕疵あるとき又は上告權消滅後に爲したるものなるときは上告法院は檢察廳の意見を聽き裁定を以て上告を却下すべし

第三百四十五條　上告法院訴訟記錄の送付を受けたるときは速に其の旨を上告申立人及對手人に通知すべし

前項の通知を爲す前辯護人の選任ありたるときは前項の通知は辯護人に之を爲すべし

第三百四十六條　上告申立人は前條の通知を受けたる日より二十日以内に上告趣意書を上告法院に差出すべし

上告法院は前項の期間を延長することを得

上告趣意書には對手人の數に應ずる副本を添附すべし

上告申立書に第三百四十七條に規定する事項の記載あるときは上告の申立と同時に上告趣意書の提出ありたるものとす

第三百四十七條　上告趣意書には上告の理由を明示すべし

訴訟手續の法令に違反することを理由とする場合に於ては違反に關する事實を表示すべし

第三百四十八條　上告法院上告趣意書を受取りたるときは速に其の副本又は謄本を對手人に送達すべし

第三百四十九條　上告申立人第三百四十六條に規定する期間内に上告趣意書を差出さざるときは上告法院は裁定を以て上告を却下すべし

第三百五十條　上告の對手人は上告趣意書の副本又は謄本の送達を受けたる日より十日以内に答辯書を差出すことを得

第三百五十一條　審判長は組織員をして上告申立書、上告趣意書及答辯書を査閲し報告を爲さしむることを得

第三百五十二條　上告審に於ては上告理由なきこと明白なる場合に於ては公判を開庭せずして判決を爲すことを得、原判決を破毀すべきこと明白なるとき亦同じ

第三百五十三條　上告審に於ては律師に非ざる者を辯護人に選任することを得ず

上告審に於ては被告人の爲にする辯論は辯護人に非ざれば之を爲すことを得ず

第三百五十四條　公判期日には檢察官及辯護人は上告趣意書及答辯書に基き辯論を爲すべし

第三百五十五條　辯護人の選任なきとき又は辯護人出頭せざるときは檢察官の陳述を聽き判決を爲すべし

第三百五十六條　上告法院は上告趣意書に包含せられたる事項に限り調査を爲すべし

公訴の受理及判決に依り定りたる事實に對する法令の適用の當否に付ては職權を以て調査を爲すことを得、判決ありたる後に於ける刑の廢止若は變更又は大赦に付亦同じ

第三百五十七條　上告法院は公訴の受理及訴訟手續に關しては事實の取調を爲すことを得

前項の取調に付必要あるときは組織員をして之を爲さしめ又は地方法院若は區法院の審判官に之を囑託することを得、此の場合に於ては受命審判官及受託審判官は法院と同一の權を有す

必要と認むるときは檢察官及辯護人をして前項の取調に立會はしむることを得

第三百五十八條　第二百九十六條に該當する事由あるときは裁定を以て公訴を却下すべし

第三百五十九條　上告理由なきときは判決を以て之を棄却すべし

第三百六十條　上告理由あるときは判決を以て原判決を破毀すべし

商況欄（三月二十二日）後場

●上海標金　前引　一二三、二

●上海爲替

	第一回 賣	第一回 買
日本向	一〇四、八七五	一〇五、一二五
倫敦向	一志二片一六分五	八分一
紐育向	二九弗一六分三	八分七

株式相場

▲大連株式（短期）

銘柄	寄	引
五品	一八、三	―
豆新	三、四〇	―
東新	一〇三、一〇	―

（短期）

銘柄	寄	引
滿鐵	六〇、〇〇	―
同新	四九、五〇	―
日産新	九一、五〇	―
鐘新	二三〇、〇〇	―
奉天株式	―	―
滿取	一〇三、五〇	―
東新	九〇、九〇	―
日産新	二二八、〇〇	―
鐘新	一八〇、〇〇	―
五品新	三三、一〇	―
豆新	六三、一〇	―
滿鐵新	―	―
同新	五五、〇〇	―
電甲	五五、〇〇	―
滿毛	二三、〇〇	―
日魯	五六、五〇	―

新京取引市況

（三月二十二日後場）現物（一石値段）

品名	寄	引	出來高
大豆	―	―	―
高粱	―	―	―
米	―	―	―
小豆	―	―	―
玉蜀黍	―	―	―
三月限	六、九二	六、八三	一〇車
四月限	六、九六	六、九三	一九車
高粱	―	―	―

手形交換高（二十二日）

三四五、八二二、九二三

限月	寄	引
三月限	一、〇六	一車
四月限	一、二六	―
五月限	―	一車

鮮魚小賣相場（二十二日）

百匁に付　最高　最低

[illegible]

天氣

北寄りの風　晴一時曇り

日の出　前六時三八分

日の入　後六時五四分

月の出　後三時一七分

月の入　前四時二六分

氣温　最高零下二度五　最低零下二度〇

錦州省の産業五ヶ年計畫(二)

錦州　加藤勘次

錦州省内住民の約八割は農民である、農民にして漁業その他を兼ねる者もあるが、これは極めて少數であつて大部分は農業を主とし副業に畜類家禽を飼育してゐる、從つて錦州省の産業五ヶ年計畫と云へば即ち農産業五ヶ年計畫であるが、滿洲國最長の

海岸線

を有する當省として營口水産局が水産試驗所に改組され水産行政が省ならびに縣公署の掌るところとなつた今日、水産業の開發奬勵に對しても多大の關心が向けられることとなり滿洲國五ヶ年計畫の波に乘つて遲蒔ながら産業開發の仲間入りしたことは極めて當然のことである

尚錦州省内には滿炭の弗箱と思はれてゐる阜新炭鑛を筆頭に、北票八道壕の炭鑛、楊家杖子の鉛鑛、關家溝の滿俺鑛等がありこれ亦産業五ヶ年計畫には重要役割を演ずべき天然資源開發事業であるがこゝには専ら三月十一十二の兩日に亘つて行はれた錦州省下各縣産業指導技士會議に於る農畜、水産業を中心とした錦州省産業五ヶ年計畫に就て記したい

錦州省各縣産業技士會議は三月十一日午前十時より省公署實業廳長室に於て開催され省下十二縣の産業技士は勿論省公署側から徐省長、松下總務廳長、錢實業廳長、竹内總務河島經理各科長をはじめ張農務科長、中川、園田兩技佐それに戸澤興城園藝試驗場長錦縣鐵路局より産業處農務科長二名の列席があつた定刻十時張農務科長の開會の辭に次いで徐省長、錢實業廳長の訓示、松下總務廳長の挨拶があつたが今次會議の趣旨が奈邊にあるかを知る一助として主管廳長たる錢實業廳長の行つた

訓辭の

大要を次に記したい

我滿洲帝國は理想國家建設以來茲に五年今や漸く治安維持せられ其國家的諸體制を整ふるに至りまして今後は專ら力を經濟建設方面に用ひ、一意國力の充實に傾倒すべき時期が到來したのであります、斯る情勢に至りて我滿洲帝國は産業を開發し、國力を增進し、國民生活を充足して國家の基を安固ならしめ日滿不可分の精神に照して日滿經濟ブロック體制を確立し、日滿兩國の國防を强化し東洋の安定勢力たるの實權を把握することは極めて正當且絶體的使命なりと信ずるのであります

如上の目的に基き昨年來中央政府方面に於ては産業五ヶ年計畫が研究樹立せられこれが實施につき關係各方面と研究を重ねつゝある狀況であります、而して此劃期的大事業は關係各方面の協力なくしては之を完成せしむるは到底不可能の事と思はれるのであるから直接其の衝に當る者は絶大なる熱意と細心注意とを必要と致します、斯る意味に於て諸君は關係方面との連絡を充分に保持省内産業開發第一線の戰士として益々自重奮闘せられんことを切望致します

會議の皮切りとしてまづ出席の各縣技士より縣内の産業行政の進行情況報告があつたがこれによつて今日まで一般的には低濕地のみ多く産業開發には多大の經費と相當の施設を加へないかぎり事業遂行を困難視されてゐた、ある縣においては土地の選擇、栽培技術の指導よろしきを得れば小麥棉花、ケナフ等の耕作が可能なること判明し、栽培に適してゐることを發見した

又牧草地方(從來害地にして不可耕地と思料されてゐた)においては今後緬羊其の他の飼育牧場として有益に利用することをうる點が明かとなり未開墾地開發事業に一段と拍車を加へるに至つた(未完)

讀者の領分

投稿歡迎　中傷不可

朦朧博覽會を排撃す

山猿

最近中市の噂を聞くに「建國五週年記念國防大博覽會」なる計畫案を携へて各所の諒解を求めて歩いてゐる者があると云ふ、其の大計畫案?の大要を示せば「資金九萬五千圓會場は西公園外二ヶ所に分ち國防館始め娯樂館、特産陳列館、納涼館等を設け六月開催の筈」と云ふのである元來博覽會なるものは内地の實例に徴する迄もなく何百萬と云ふ費用をかけ大都市が主催でやつても相當な年月を要し仲々うまく纏らぬものである、其れがたつた十萬圓そこ〳〵のはした費用で誰が主催やらさつぱり解らぬのに六月から開催と云ふまゝで夢の様な話では誰も信用はすまい、六月と云へば後二ヶ月しかない、二ヶ月の準備期間で果して建國五周年記念國防大博覽會の名に相當する催しが出來るかどうか?出來たとしても恐らく新京市民の顔よごし的な貧弱なものである事は自明だ、いつそこじんまりした納涼園でも設けてやると云ふなら肯けるがそれでは採算がとれぬであらう、内容もないのに殊更に「建國五周年記念國防大博覽會等」のいかめしい名稱を選び出した處に發起人の不純な山師的な意圖が窺知される殊に不愉快なのは中に國防の二字をはさんだ事だ。でも軍關係者と連絡をとり諒解の上國民に眞の國防觀念を徹底せしめると云ふなら寔に結構な企であるが一見直ちに素人談議と判明する樣な曖昧朦朧なるその計畫内容は神聖なるべき國防の二字を冒瀆するものであり大いなる力に迎合せんとするへつらい以外の何ものでもない。賢明なる軍關係者は既に該博覽會の國防の二字を冠するにその資格のないことを喝破されてゐる事と拜察するが、不徹底、不完全な國防館等に依つて在滿日本人に間違つた國防觀念でも植ゑつけられた日には其の及ぼす影響はゆるがせにすべからざる社會的寒心事と思料せられるそれよりも來るべき東京オリムピックに備へ計畫中と聞く滿洲大博覽會を充實せしめ日本人のみならず廣く外客を誘致し滿洲國の實體を認識せしめる事が緊要事ではないか

東邊道貧農 いよ〳〵甦る

滿洲國復興工作着々進捗 春耕期前に救濟處置

【通化國通】貧に泣く農民を救へ!滿洲國政府が關係機構を總動員して東邊道復興工作に乘出してこゝに一ヶ月、通化に設けられた辨事處では緊急處置としてまづ難民救濟、農耕地復興を主眼とし柳河、金川、輝南、濛江(以上奉天省四縣)通化、輯安、臨江、撫松、長白(以上安東省五縣)の九縣下の窮乏農民に對して再生および春耕必要品たる糧食、種子、耕畜、車輛、農具等の配給斡旋、營農資金の貸與、家屋建築の補助、集團部落の建設等各般の手配を急いだ結果、これら一切の手配を完了、各縣當局ではこれが運用に關しそれぞれ復興委員會を組織して春耕期前の四月中旬までには縣下農村に對して直接働きかけることゝなつた因に通化復興辨事處職員の主なるもの左の如し

顧問　張煥相
處長　國務總理大臣秘書官　呂宜文
參與　企劃處參事官　田村敏雄
同　協和會指導科長　蛸井元義
處員　民政部理事官　盛長次郎
同　安東省公署理事官　難波尾郎
同　國務院總務廳事務官　秋田文之
同　民政部事務官　于晴軒
同　奉天省公署警正　芦澤治道
同　安東省公署事務官　山代千代藏

延吉縣下へ 近く百戸移住

【京城支局】京畿道驪州、楊平兩郡より今回鮮滿拓殖會社の移民として間島延吉縣へ移住することになつた移民百戸は來る二十七日道及郡職員附添の下に出發するはずであるが道社會事業協會では淸凉里驛頭に於て移住家族の老人や子供等をねぎらうため慰問品を送つてその行を壯にするはずである

風水害未然防止に 觀測施設の充實要望

全鮮に支所・出張所增設せん

【京城支局】氣象觀測施設の充實を期せしめ風水害を豫防警戒することは近年著しく發達しつゝある南鮮の農業及水産事業の指導奬勵上緊急且つ重要問題で特に内鮮滿連絡航空界方面よりこれが施設の完備について多年要望されつゝあるに鑑み總督府學務局にては遞信局と連絡を取りこれが充實に努めつゝあるが國營の氣象觀測所を除く氣象觀測所は大正十四年迄は國營であつたものを地方費に移管された爲め夫れ以來は制限せられた國庫補助及單なる地方費のみのこととて充分なる設備も出來ず從つて殆んど貧弱なものが多いので最近從來の如く直ちに引直すべきであるとの說が各方面で叫ばれてゐる然し一度他方に移管したものを更にまた國營によることは仲々至難の問題であるため總督府では仁川の國營觀測所を中心に應急對策として支所や出張所の增設に努めてゐる即ち昨年迄に元山秩風嶺、淸津に支所を又多々岔外一ヶ所に出張所を設け更に明十二年度には滿洲外一ヶ所に出張所を設けることになつてゐるが今後は大いに活用せしむると共に全半島の濟難事故防止上並に航空上樞要の地點に對しては觀測支所及出張所の增設をはかり既設測候所に對して極力國庫補助金額を增額し諸産業の發達並に航空路の完璧を期せしめる計畫である

漁船取締規則の改正立案

【京城支局】漁船の良否は水産物の水揚成績に影響するのみならず海難事故防止上重要問題であるため總督府では大正十五年以來每年優良漁船補助費として國庫より支給して極力優良漁船の建造或は改造を指導奬勵して來た結果從來非常に多かつた朝鮮式船も漸次その姿をひそめ各漁船及漁具類も進歩機械化し一方船舶航行安全令も昭和十年秋公布されて以來實施中である爲め總督府水産課では從來より使用してゐる漁船取締規則の大改正を行ひ現在の水産事業に適合する法規を作製すべく目下立案中であるので五月頃迄に全部完成し公布されるものと見られてゐる

哈爾濱の孔子祭

【哈爾濱國通】哈爾濱の祀孔春祭は廿一日午前十時より孔子廟において執行されたが、祭壇には牛、豚、羊、果物、野菜等多數の供物が飾られ式服を着飾つた第二中學生六十四名が奏樂につれて舞を奉納し式場には特務機關長、施市長、省公署各廳長をはじめ日滿官民來賓並びに市内小、中學校生徒等三千名參列、正午極めて盛大裡に散會した

京城府内倉庫 貨物出入の狀況

【京城支局】京城手形交換所調査=京城府内各倉庫二月中の貨物出入狀況は(單位圓)

	個數	評價格
入庫高	九二、三三〇	一、七七七、〇七〇
出庫高	九四、〇四三	一、六二三、七九四
月末現在	一六二、一九二	三、五四一、五四八

で前月末より個數は一千七百二十三個を減じたるも評價格は十六萬三千二百八十四圓を增加したが、增加の主なるものは麥、粟、雜穀、砂糖、綿織物洋紙等で籾、玄米、食糧品等は減少してゐる

協和會龍江省本部 訪日視察團募集

【齊々哈爾國通】協和會龍江省本部では會員の對日認識を深めるため陽春の候をトして訪日視察團を派遣する計畫を進めてゐるが、齊々哈爾、洮安、龍鎭の一市二縣は既に募集を開始して、右三團體は定員の應募あり次第渡日するがこのほか縣公署ならびに協和會共同主催で三月末より四月上旬にかけ渡日するものに克山、林甸、泰來の三縣あり、このところ日本視察は大人氣で關係者を面喰はしてゐる

奉天市公署主催 敬老會

【奉天國通】奉天市公署では一般市民に對し敬老の美德を奬勵するため孔子祭の廿一日午後一時より城内商務會に年齡八十歳以上の老人約百名を招き意義ある市民滿洲老大會を開催したが、會場には王市長以下市公署職員、保省長其他日滿各機關代表、一般市民等多數出席盛大を極めた

第三軍管區内の募兵終了

【齊々哈爾國通】第三軍管區内の募兵檢査は廿日齊々哈爾市を最後として好成績裡に二千三百四十三名の募兵を完了新兵の入隊式は廿九日第三教導隊で嚴肅に行はれる

關東州商工會議所令(一)

關東州商工會議所令は三月十九日勅令第三十號を以て公布された

第一條　商工會議所は商工業の改善發達を圖るを以て目的とす

第二條　商工會議所は法人とす

第三條　商工會議所の地區は市の區域に依る但し特別の事情ある場合に於ては市と會又は其の一部を合して一地區と爲すことを得

第四條　商工會議所は其の名稱中に商工會議所なる文字を用ふべし

商工會議所に非ざるものは其の名稱中に商工會議所たることを示すべき文字を用ふることを得ず

第五條　商工會議所を設立せんとするときは第十三條第一號の議員の被選擧權を有すべき者三十人以上發起人となり其の議員の選擧權を有すべき者三分の二以上の同意を得て創立總會を開き定款其の他必要なる事項を定め滿洲國駐劄特命全權大使の認可を受くべし

第六條　商工會議所は前條の設立の認可ありたる日に於て成立す

商工會議所成立の後役員の選任ある迄の間必要なる事務は發起人之を行ふ

第七條　定款には左の事項を記載すべし

一、名稱地區及事務所の所在地
二、議員の定數、選擧及選定に關する規定
三、役員の定數、權限及選任に關する規定
四、會議に關する規定
五、事業及其の執行に關する規定
六、庶務及會計に關する規定

第八條　商工會議所は其の目的を達する爲左の事業を行ふ

一、商工業に關する通報
二、商工業に關する仲介又は斡旋
三、商工業に關する調停又は仲裁
四、商工業に關する證明又は鑑定
五、商工業に關する統計の調査及編纂
六、商工業に關する營造物の設置及管理
七、其の他商工業の改善發達を圖るに必要なる事業

第九條　商工會議所は商工業に關する事項に付行政廳に建議することを得

商工會議所は行政廳の諮問に對し答申すべし

第十條　行政官廳は商工會議所に對し商工業に關する事項の調査を命ずることを得

第十一條　商工會議所は商工業者に對し商工業に關する統計其の他の調査を爲す爲必要なる資料の提出を求むることを得

第十二條　商工會議所に議員總會を置く

第十三條　議員總會は左に掲ぐる者を以て之を組織す

一　第十五條乃至第十九條の規定に依り被選擧權ある者に就き選擧人の選擧したる議員
二　地區内の重要商工業を代表せしむる爲第二十條の規定に依り選定したる議員
三　南滿洲鐵道株式會社

第十四條　議員の定數は五十人以内とし前條第二號の議員の員數は議員定數の五分の二以内とす

同一商工會議所に於て前條各號の議員は他の各號の議員と相兼ぬることを得ず

第十五條　左の條件を具する者は第十三條第一號の議員の選擧權を有す

一　帝國臣民又は帝國法令若は滿洲國法令に依り設立したる會社なること但し會社に在りては資本若は財産を目的とする出資の半額以上及議決權の過半數が帝國臣民(帝國法令に依り設立したる法人を含む)に屬するものたることを要す
二　商工會議所の地區内に於て引續き一年以上本店支店其の他の營業場を有すること
三　自己の名を以て商行爲を爲すを業とする者(大使の指定する營業を爲す者を除く)又は取引所にして商工會議所の地區内に於て營業税又は取引所營業税を一年間に大使の定むる額以上納むること但し地區外にも營業財を有する者の納税額の答出方法は大使之を定む

前項第三號の納税額決定以前に於ては其の最近に決定せられたる一年間の納税額を以て其の納税額と看做す

會社の資本又は財産を目的とする出資が大使の定むる金額以上なる場合に於ては第一項第三號の條件を具へざるときと雖も第一項の選擧權を有す

家督相續を爲したる者に付ては第一項の選擧權に關する條件にして被相續人の具備したるものは之を其の者の具備したるものと看做す

合併後存續する會社又は合併に因りて設立したる會社に付ては前項の規定を準用す

家庭

秋播き草花を春咲かせる法
かうすれば必ず成功

草花に

秋播きのものと春播きのものとあることは御承知の通りですけれどもどつちにしても育つのは春ですから、秋のものを春に持越して播いても全然出來ないといふことはありません、たゞ氣候があまりよすぎるため、下にまだよく根を張らないうちに上ばかり育つので、養分も十分吸收出來ず、從つて大きい花・小さい花・莖の長いもの、短いもの、太いもの、細いもの、早く咲くもの、おくれるものなど、さまぐ〜勝手な育ち方をするのです。これを何とか秋に播いたもの同樣、そろつて立派なものに育てあげたいと思つて研究しましたが幸ひ

非常によい成績

を擧げ得ましたので、其方法を御紹介申上げませう。大體球根でも種子でも、土から掘りあげてある間は休眠してゐますこれが土の中で目をさまして活動をはじめるわけですが自然の外界の溫度のままでは育方がおそくそれもまちまちになるので播く前一つ溫度の刺戟を與へます。球根でも種子でも冷すのです、冷藏庫に入れて、零度では凍りますから一度前後にして二、三日入れておくと非常に早く、そして一せいに目をさましますただこれだけのことですが、大變成績がよろしいので家庭でもお試み下さるやう、冷藏庫でなければ井戸の中へ袋にでも入れて濡れないやうにつるしておくもよし、或は北側の寒い

陽の當らぬ處へ

ひろげておいてもいゝでせう金魚草、矢車菊、黒タネ草、琺桃ではチユリツプ、ヒヤシンス、水仙、百合など、秋のものをこれからそんな方法でつくつてごらんになるやう、なほ同じ者でも、出來るだけ早いうちの方が成績がよろしうございます。

金魚
どうすれば……長生きするか…

ガラス器に入れた金魚は、兎角早死して困ります、長生きをさせるにはまづ

第一　に金魚を多くいれぬ事直徑一尺以下の器でしたら二尾か三尾を適當とし、水は朝に一度、半分程棄て、豫て用意した汲み置きの水を入れてやる事ですが最後に大切なことは、水を取り換へた後、オキシフルを二適か三適入れて置くことですかうすると金魚は絶對に死にませんこれは合理的な方法で

水を　淨化するばかりでなく水中のバイ菌の繁殖を防ぎ、加へて寄生虫をも防ぎ然も金魚が糞づまりを起しません。

家庭常識
蓄音機の良否を知る法

△……先づ蓋を外してモーターに錆がついてゐるかゐないか、油が差してあるかないかを調べます。それからゼンマイをゆつくりと一杯巻き、レコードを一枚のせたまゝ、ゼンマイが全部ほぐれるまで廻はし、その間蓄音機に耳を近づけて廻轉の調子を聽いてみます。

△……その時途中でゴトゴト鳴つたり、ゼンマイが半分ぐらゐほぐれた頃から、レコード面の文字の動きが不同になつたりするのはよくありません。それから今度は自分のよく聽きなれた音樂をかけて、その音の調子を比較して見ます。

△……尚最後にオーケストラの一曲をかけて、各樂器の分離、音色、均衡等を仔細に聽いて見ます。惡い蓄音機ですとオーケストラの各樂器の複雑な妙味を發揮することが出來ません。

これは獨逸の議會　軍備の大擴張に向つて居る獨逸の議會で總統ヒットラーが歐洲の危機を獅々吼してゐる處

（軍備の大豫算は我國のみでない噴火山頂の歐洲列國でも軍）

料理獻立

（一）汁

▼材料、粒椎茸五個、花麩十枚、木の芽、だし、醬油、味の素、鹽

▼作り方　椎茸は足を切り水に浸してやはらげ、花麩も水にひたしてしぼつておきますだしを引いて小鍋に少しとりわけ、椎茸を入れて火にかけ醬油、味の素で一寸味をつけておきます。吸ひだしは醬油鹽、味の素で上品に加減し今の茸と花麩を放します。以上を椀に盛り、木の芽一葉を添へます。

（二）煮物（五色まめ）

▼材料、大豆二合、だし昆布五寸ほど、人蔘半本、ごばう半本、蓮根半節、赤ザラメ鹽醬油

▼作り方　大豆は朝から、水につけておき、たつぷりの水に張つて軟へるまで煮込み昆布、人蔘、ごばう、蓮根を入れます。昆布は洗つて五分角位に切り、人蔘、ごばう、蓮根はそれぐ〜皮をむいて、小さな亂切りに用意しておきます、野菜が全部やはらかになりましたら、赤ザラ、大匙山四杯、鹽茶匙一杯入れて、味のしみるまで煮ふくめて出來上ります。

（三）精進なます

▼材料、大根半本、人蔘三分の一本、しらたき半把、油揚一枚、准茸五枚、白胡麻五勺砂糖、醬油、だし

▲作り方　大根、人蔘はせんに刻んで水でもみ、水洗ひして絞つておきます。しらたきは洗つて一寸位に切り、椎茸も水に浸してやはらげて細かく刻み、油揚は熱湯をかけて油ぬきし、二枚にはがして小口から糸に刻み、以上の三品を鍋に入れてヒタヒタのだしであまからく味つけいたします。次に胡麻を擂鉢でよくすり、砂糖大匙一杯、酢大匙三杯、を加へて十分にすりまぜ前に用意してある材料全部を和へます。

今日の話題

△社日
△日本銀行の新築落成（明治二十九年）
△白瀬中尉の南極探險隊ウエリントン（ニュージランド）に歸着（明治四十五年）
△我國最初の國立感化院埼玉縣に開かる（大正八年）
△ラヂオ假放送はじまる（大正十四年）

二、いかの酒やきとたらこ和へ　甘藷のみのあげ

材料（一人前）

いか	五五瓦（一四、七匁）
たらこ	一〇瓦（約二、七匁）
甘藷	七〇瓦（約一八、七匁）
メリケン粉	五瓦（約一、三匁）
片栗粉	五瓦（約一、三匁）
油	三瓦（〇、八匁）
淺漬	少少

味淋、酒、鹽、酢、砂糖　適宜

（以上にて蛋白質一二、九瓦、カロリー二〇六となり無機質、ビタミンも完全であります）

いかは開いて切り目を入れ鹽をあて、酒につけ串を打ち燒絡りに味淋をぬつて照りを出します。足は切つて湯を通し、たらこのほぐしたものとともに砂糖、酢で味をつけます。甘藷は蒸し、メリケン粉、片栗粉の衣をつけて油であげて切ります

一、平貝の柱肉フライ　野菜取り合せ

材料（一人前）

平貝（柱肉）	五〇瓦（約一三三匁）
メリケン粉	三瓦（〇、八匁）
玉子	三瓦（〇、八匁）
食パン	一五瓦（四、〇匁）
油	一〇瓦
ほうれん草	四〇瓦（約二、七匁）
キヤベヂ	一〇瓦（約一〇、七匁）
鹽、胡椒	適宜（約二、七匁）

（以上にて蛋白質一二、四瓦、カロリー二〇七となり、無機質、ビタミンも完全であります）

柱肉を二枚にはがし、メリケン粉、玉子、生パン粉をつけ油であげ、ゆでたほうれん草を炒め、キヤベヂのせん切

お台所メモ

鯉の味噌漬

材料百匁前後の鯉五尾、赤味噌百匁、味淋一合、粉山椒茶匙一杯、漬方、鯉のうろこをはらつて腹を割り、腹を抜き去り、鯉を取つて水洗ひして置き、すり鉢に赤味噌を入れてすり潰し、粉山椒を混ぜて味淋でのばし、鯉にまぶし、鯉を取つたあとや腹の中にもよくまぶしつけて置き、二日ほどたつてから金串に刺して遠火で燒いで食べはじめます百匁以上の大きな鯉の場合は鱗をばらつて三枚におろし、適宜の大きさの切身にして右の味噌をまぶします

一、あわびの味噌

材料、あわびの肉二百匁、酒粕五百匁、お鹽五合、味淋五勺、漬方、あわびを水洗して笊に上げ、水氣をよく切つておき鹽一合を撒り込んで桶に入れ押蓋をして重石をかけて二三日置いて取り出し ざつと水洗ひして水氣を布巾で拭いて置き、酒粕を揉みほぐして味淋をふりかけて殘りのお鹽をよく混ぜ合せ、樽底に二寸ほど入れて下からしつかりおさへて美濃紙を敷きつめ、その上にあわびを並べて酒粕を散り込み、これを繰り返してすつかり詰め、蓋をして目張りを施して置き一ヶ月までたつてから食べはじめますが、なほ美味しく頂くには、漬込み一ヶ月後に取り出して、再び右同樣の粕で漬込み五六ヶ月たつてから頂きます。

出生

▲本籍北海道新京日本橋通三十八山本榮氏長男健一さん一日出生
▲本籍和歌山縣新京羽衣町二丁目西川久仁平氏長男久哉さん六日出生
▲本籍京都市新京東四條通二十四和田幸之氏二女蓉子さん二月二十二日出生
▲本籍山形縣新京吉野町一丁目十五ノ四佐藤惣市氏長女育子さん一日出生
▲本籍岐阜縣新京平安町一丁目三番地苅谷繁氏長男健さん一日出生

連載漫畫【20】漫畫大明神　田河水泡

問屋へもつて行つて賣ればいくらかになるだらう
何んだいへんな袋を拾つて來たな
この袋を買つておくんなさい
中味はなんだい

あすの番組

ラヂオ

（M・T・C・Y 新京放送局）廿三日（火曜日）

（朝）

七・二〇　ラヂオ體操、入港船のお知らせ（大連）
七・五〇　中等滿洲語講座　講師　秩父固太郎（大連）
八・一五　氣象通報、朝の音樂（大連）
八・四五　早朝體操
九・二〇　經濟市況（東京）
一〇・〇〇　家庭講座（奉天）新入學兒童の保健に就て　島崎祐三
一〇・二〇　料理獻立（奉天）
一〇・三〇　家庭メモ
一〇・四〇　經濟市況（大連、新京）
一一・三五　經濟市況（大連）

（晝）

一一・四〇　經濟市況（東京）
一一・五九　時報（東京）
〇・〇五　晝の演藝（奉天）
BYサロンオーケストラ　室内樂　指揮　石垣用昌
一、序曲「レイモンド」トーマス作曲
二、圓舞曲「パアルス・ブルー」マーキス作曲
三、組曲「インドの夏」レーク作曲
（イ）黎明（ロ）パンプキンスの踊（ハ）愛の唄（ニ）黄昏
〇・四〇　ニュース（東京、新京）
一・〇〇　經濟市況（大連、新京）
三・〇〇　經濟市況（大連、新京）
三・五〇　經濟市況（東京）
四・〇〇　ニュース（東京、新京）
四・三〇　經濟市況（大連、新京）
五・二〇　ニュース（鮮語）
獨唱　鄭玉成
ピアノ伴奏　朴勝百
一、幻想　シューマン作曲
二、落花岩　梁田貞作曲
三、旅愁　NSハイス作曲
四、思友　NS・ハイス作曲
五、廢墟の月　瀧廉太郎作曲
六、ホーム・スヰート・ホーム　ビショップ作曲

（夜）

六・〇〇　子供の時間（奉天）
唱歌劇　二つの玉　上田壽四郎作　井上武士作曲
配役
兄神（火照命）汀崎美代子
弟神（火遠理命）西岡宏子
老神（鹽土翁）藤岡昌子
海神　小谷栖子
他少女三名　魚七名
ピアノ伴奏　西村紀子
指導　中武乙一
六・二〇　コドモの新聞（東京）　村岡花子
六・二五　名著解説講座（大連）
七・〇〇　ニュース（東京）
ニュース、告知事項、番組豫告（新京）
七・三〇　趣味講話（東京）　道成寺藝術を語る　文學博士　高野辰之
八・〇〇　義太夫（大阪）　明烏六花曙（山名屋の段）―文樂座―
淨瑠璃　豐竹駒太夫
三味線　鶴澤清二郎
ツレ彈　鶴澤友駒
八・三〇　浪花節（京都）　獨眼龍伊達正宗と孝女小菊
七・五〇　常磐津（東京）
恩愛關守（宗清）　小泉長三作
淨瑠璃　常磐津文字太夫　外
三味線　常磐津三蔵　外
富士月子
九・三〇　時報、ニュース（東京）ニュース、告知事項
氣象通報、番組豫告（新京）
一〇・〇〇　三曲（大連）
一、四季の詠
二、都鳥
一〇・三〇　北滿の時間（哈爾濱）　砂崎澄江社中

東京無線　ラヂオの御用は

文藝

映畫女優

桃北好澄

××電影院の粗末な椅子に腰かけて、私はさつきから、煙草を喫はうにも燐寸がないので困り切つてゐた。意味のよくわからぬ映畫に心を緊張させてゐる、さうした熱心さをとうに失つて誰かマッチをもつてゐないかと周圍を見廻すけれどもあすこ、そこに散つてゐる觀客はたまに瓜子兒でも嚙る音のほかは、果してくらい、しんとしてゐて、もう取付く島のないやうな寒々しい光景であつた。

崇高な調べを聞いてゐる南蠻寺の內陣は斯うもあらうかと、私は一度讀んだことのある物語を思出した暗くてよく見えないけれどもいかにも曇りなく美しいやうな、而かも惱み深い觀衆の顏を私は勝手に想像した。と急に邊りがざわめいて來て、嘆呀といふやうな詠歎的の言葉が人々の口から洩れた。一緒に來た滿人のSが「あれが黎莉々だ」と私に注意した。それは、踊子みたいに白い衣裳を飜し階段を駈下りて來るところであつた。立止ると横顏が振向いて婉然と笑つた、それが、非常に美しかつた。音律の解釋もてんでなつてゐない私は、その女優の笑顏を美しいと感じた丈で、夕暮れの街へ出た。「彼女は却々肉體美であつて、中國に於いて現在たいした人氣ですよ」と途々Sが說明するのを聞き私も彼女はシャンだと思ふとのべて別れた。

日本といへば、外人をして直にフジヤマとヨシワラを聯想させるやうに、纏足と辮をもつて支那を表現したがるわれわれの抒情詩的な精神が善いか惡いかはしらぬが、もう當つてゐないことは事實であらう。今や支那人の女性に對する鑑賞と嗜好の變化を例證すべき餘裕をもたぬが、あの寫眞で見た女優は野性的な逞ましい美貌を具へてゐたことは慥かである。

大陸に移り住んで既に二年近くになるのに、支那の映畫を一度も見ずにゐたのだが、今こそ果したといふ氣持がなんといふこともなしに湧いて來、黎莉々の明るい微笑が浮んだ而しもう二度とあの殺風景な椅子の惡い映畫館には入らうとは思はない。

□

壁墻にべた／＼貼りつけた布告や齒みがきの廣告ビラ、汚れた斑雪が道の兩側に殘つてゐて、また風が吹き立つらしい空模樣であつた。何も空を見てゐたわけではないが、馬車がカタ／＼と慌しく駈けてゆき、誰も此の大通りを步いてゐる者がなかつた。私はあはてて馬車を呼び、早く走れと命じた。寒くて手足が痺れるやうであつたが、折柄灯の入つた巷に馬車は勢よく走り込んでいつた。

雜記

T・O

1

芥川賞を貰つた小田嶽夫が或るところに書いてゐる文章を讀んでゐると、その中に僧侶のSといふ男が出て來て、そのSは久し振りに東京に現はれ小田と交驩したといふことが書いてあつた。小田は上海でSと知り合ひになつたといふことであつた。そのSを私も知つてゐるのである。同じく上海にゐた頃の交友なのであるが、私のゐたのが一二年小田よりも前であつたのだらう。その頃小田といふ名前は私たちのグループでは耳にしなかつた。

小田の文章によれば、Sは今は行ひ濟ました僧侶として精進の生活を送つてゐるといふ。それに附け加へて、小田は自分は小說家なのだ、俗塵にまみれてゐるのも當然の、或ひはやむを得ない仕儀なのだといふ感懷を書き記してゐた。

上海時代のSの『浪漫的』な生活から見れば、Sは全く變つたのである。たゞさうした變化も行はれさうなほの見えは彼の『浪漫的』のなかに在つたところで、小田はもうSを決定的な人間の型になつてしまつたやうに書いてゐるが、さてそれが今後も續くものかどうか、一概には言へまいと私は遙かに考へる。まあSの健在を知つてひとまず私は嬉しかつた。同じく俗塵の中にゐて彼の再變を望むとするか。

2

先日この欄に石田一麻といふペン・ネームで『少年』なる一作を發表したKは私らの舊友である。

「すこし變つたものを書いて見た」と彼は『少年』について書いてゐた。匆忙の生活のなかに在つて、今もこのみづみづしたものを持つてゐる彼に私は感嘆した次第であつた。

これからも大いにその作品を示して貰ひたいと思つてゐる。（三、一九）

雜草俳句會詠草

―第四十七回―

○　のぼる
春眠のさめてまぶしき障子かな

○　雪村
春眠にラヂオの通ふ朝かな

○　水馬
戀猫に妨げられつ讀書かな

○　げんげ
うかれ猫幾日ぶりに眠りをり

○　告天子
春眠の瞼重たく出勤す

○　野菊
戀猫の行先知れず暮れにけり

春眠や乳房あらはに若き母
寺の屋根月あまねくて猫の戀
戀猫のうつら／＼と晝の雨

酒倉の並べる河岸や水温む

○　風山
晴れて來し倒さの富士や水温む

○　南風
泥つけて朝をまどろむ浮かれ猫

○　安醉
家鴨浮く沼淺うして水温む
戀猫やいつも逢ふ瀨の離ロ
金魚鉢のぞく猫あり水温む
の泡ひろごりつ水温む

○　紅二
衣を持つ鮮女の唄や水温む

米國から交換展の催促狀

【東京國通】十四日アメリカの桑港藝術協會を代表してカリフオルニア州美術學校敎授ルーシアン・ラボー氏から東京瀧川の寺田武雄畫伯の許に「われわれは是非とも新しい日本の藝術に接したい、米國からも代表的新進作家の繪を蒐めて御送りするから日本からも是非現代の新鋭作家の御紹介を願ひ度い」といふ熱心な交換展覽會實現への催促狀が屆いた寺田畫伯は滯米十三年、壁畫を研究し桑港のテレグラフヒルのコイト記念塔にフレスコの大壁畫を完成して一躍世界的壁畫家の地步を占めた作家である、この快報に接した寺田畫伯は早速二科の東鄉青兒畫伯等と交涉、會員も大いに乘氣となり愈よ二科會が代表して近く渡米する事になつた、展覽會は桑港、ニューヨーク、ロスアンゼルス、バルチモア、シカゴ、ワシントン等米國全土で開催される筈である

二月歌評（下）

稻垣輝安

（舊正月）安永廣子氏

新なべて今日を壽ぐ春聯の王道安居の文字も目出度けれ

舊正月に歌ふ一連の序曲とも云ふ可きものであらうか、型通りのお座なり短歌といふものである。

王道安居と書いてある文字を見てしかもそれが正月であつたし作者は目出たいと思つたのであるがかういふ思想は從來の短歌にいくらでもあるこゝで誤解をまねき易いのであるが、筆者は決してそれがいけないといふのではない。從來の短歌になかつたやうなものをこゝに展開しようとする野心に燃えたアヴァンチュールを何故現代歌人は敢えてしないかといふのである。結句の目出度けれといふ作者の主觀がそれも上句には目出度けれといふ語を發する必然性を發見しない、何故かといふに無意識的な自然發生的藝術感情がその根底であるからである。

一年をたつきにこもる人々と言へ面にあふるゝ慶祝の色

正月に祝ひ會ふ人人の晴晴しい面を見て作者の心內にある人間愛心はこれらの人は一年を生活の爲に働らく人人だと批判したその結果出來たのがこの歌である。と言への言葉は其の意味を反對の意味を可能なりといふ分子がふくまれてゐる、表現が完璧でなかつたが爲である。

□

（春を想ふ）玉川辰郎氏

此の一連をみると何故となく作品の上に漂つてゐる氣分を感じる。若々しい氣を感じるのである。之は何故かといふと作者の情熱であらう。自分の情熱を充分に作品の隅から隅迄たゝき込まふとする作者の熱心さに敬服する、今後もこの態度を持續してほしい

春になりたれば一鉢の草あがなひ來たりて吾がアパートの窓に据えなむ

春になりたれば戀ひをしたさかな草に寢て草の香かぎつつ戀ひしたきかな

此等の作品の奧には若若しい詩がある。內容如何でなく表現道程の作者の心理にも同情してみてほしい。「なかなかに春は遠からむ雪降りて寒さ嚴しくなれるこの頃」これは定型といふ形式に安位した形。

（羈旅拾遺）鶴慶夫氏

姑娘は夕をさぶみ居よせて合歡のはなびら吹いてゐにける

片山の楊樹にゐなくほゝじろの聲とほりをりこの墓原に

發表歌十九首　いい作品が多いが、この二首はその中でも佳作。

氏の作品には野人的息氣があるが、それは完成された作品より未完成的魅力を與へる又は、野人的息氣あるものと既成短歌との調和がうまい位いになされたので佳作となつたわけである。

わがそばに安らねむりし老頭兒のいびきをきけば祖國戀しも

宵しぐれふる音きこゆふるさとの母娘二人は父を語らむ

山峽の木群どよもし寅鳥のなく聲きけば祖國とほきかも

草枕旅の寢ざめに灯はくらし子供のたよりだしてよむなり

此等の作品はよいといへばそれまでである。決して筆者は短歌はかうであるべしといふ主張のもとにその主張に適した作品を强要はしない。ヒューマニズムの叫ばれる今日である。短歌の不羈性、進步性からたえず見ようとする筆者は尙以上の作品に不滿をもつ、最後のものは作者の父性愛が內面からおしだされて內容的に面白い。

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△書香（二月號）1・H生「『北滿草創』に就ては埋もれた書籍について報せたもの、秋原勝二氏の「眠翔」批評些か點が甘いと思へる、青年學校生徒並びに青年向新刊良書紹介がある（大連東公園町、滿鐵大連圖書館、五錢）

△滿洲經濟情報（三月一日號）二つの調査「對滿移民廿箇年計畫の全貌」「在滿白系露人商工業者の現況」はともに興味をもつて讀まれるほか資料、時事の兩欄、滿洲經濟の動きを記錄してゐる（新京吉野町三丁目七日滿實業協會滿洲支部、十五錢）

△在滿朝鮮人通信（廿四號）蘇聯國內不安を說明する併行本部事件、板垣中將の離滿の辭、滿洲國青年訓練規程等を鮮文で揭げ日文で野口多內氏の「內鮮融合の必要性と其の根本對策」を載せてゐる（奉天彌生町四四興亞協會弊事處）

△滿洲帝國施政の實績と第二期建設計畫に展望　第一期五箇年施政の實績と第二期建設計畫の展望を綜觀的に記述したもの躍進の實狀と今後の方向を知るに便である四六判七十二頁（國務院總務廳情報處）

△滿洲國大系、司法　滿洲司法制度の現狀を概說したもの附錄として法院組織法、司法機關一覽表を添へてゐる、四六判五十六頁（國務總務廳情報處）

△日滿實業懇談會及記念講演會記事　昨年秋新京で開かれた同協會での懇談會內容及び諸氏の講演を一本にまとめたものである、實際經濟界に活動してゐる人々の討論、當局者の答辯等に見るべきものが多い、菊判九十二頁（日滿實業協會）

△學藝新聞（三月十五日號）海野專一佛「文化向上を阻む」島東吉「一句を診る」等（東京市京橋區銀座五丁目三ノ一、學藝新聞社六錢）

△奉天市商會月刊（第四號）各種法規、市商會會議記錄その他經濟關係の諸統計等を載せてゐる（奉天省城鐘樓南大街路西三七號、奉天市商會、二角）

二回の淨化デトも効果更らになし

"除雪は必ず自分でやる事" 横着者は斷乎處分

痛い雪つぶて！

自分の家の周圍は自分で、なほ隣りの前迄もお互に淸掃しませうと新京署では過去二回にわたり市街淨化デーを行ひ住民の自覺と反省を促し相當效果あつたかの如く見えたが事實はさにあらず昨日の雪で一般市民の無頓着振りが遺憾なく暴露され新京署員を呆然たらしめてゐる、自發的どころか一々警官が注意して步いてもなかなか片付ず中には雪除けは警察や衛生隊のやるべきことの樣な態度で活とした不屆者もあり取締官を憤慨させてゐる、これに鑑み新京署では三十一日再度市街淨化デーを催し附屬地全體道路のみならず家の周圍まで徹底的の淸掃を行ひ横着者は容赦なく處分することになつた

東邊好匪を潰滅 牛島部隊矢野隊

趙尙志追擊中の牛島部隊矢野隊長以下廿七名は廿一日午後三時京圖線威虎嶺東南方約十四キロ八八六高地において匪首東邊好以下廿名の山寨を奇襲して敵に多大の損害を與へこれを潰亂せしめた、敵の損害、遺棄死體九、小銃二、彈丸百十を鹵獲した

蓮沼部隊の討匪狀況

【哈爾濱國通】蓮沼部隊麾下各部隊は北滿討匪の前線に活躍して寧日なく王道樂土の建設に輝やく實跡をあげてゐるが、最近本部に達せる情報左の如し

一、富士井部隊の下恒內部隊は三月十六日午前七時五十分頃五常縣三岔附近において匪首常山の指揮する約十五名が山寨にあるを發見これを攻擊、交戰一時間にしてこれを潰走せしめた、匪の遺棄死體二、人質奪還五名山寨覆滅一、わが方損害なし

一、同隊の河合部隊は三月十六日午後四時五十分頃五常縣前四號屯附近において匪首不明の匪五名か山寨に據れるを發見、これを全滅せしめた

一、下枝部隊の鈴木部隊は三月十三日午前八時頃木蘭縣監柴長子附近において匪首不明の二十を發見、交戰三十分にしてこれを潰走せしめた、匪の損害兵馬一、山寨覆滅五、わが方損害なし

春、國都の遊覽はハイヤーに乘つて

自動車會社のコース、料金決定

新京自動車會社では旅行シーズンに入りタクシーによる國都遊覽希望者增加に鑑み觀光協會と圖つてタクシー遊覽コース及び料金を協議中であつたが

二十二日第一コース（驛前、新京神社、忠靈塔、寬城子南嶺、國務院、大同廣場）▲第二コース（驛前、新京神社、忠靈塔、國務院大同廣場、宮內府、寬城子）▲第三コース（驛前、新京神社、忠靈塔、大同廣場、國務院、南嶺、宮內府）の三コースを試乘決定したが所要時、料金は第一コース約二時間貸切料金五圓五十錢第二コース約六十分三圓五十錢、第三コース一時間四十分四圓五十錢に決定した一台定員四名でいづれも料金は格安同會社では來月一日からお客の申込み次第に優秀なる日本人運轉手を馳せ、運轉手の案內で短時間で國都遊覽の滿足を期するやう運轉手も敎育してゐる、なほ申込みは京タク（三一三八二九）まで

ビ、コ兩氏濃霧でコンポンに不時着

【サイゴン廿一日發國通】フランス鳥人ビサビー、コールネー兩氏は廿一日午前十一時廿分ラングーンを出發、サイゴンに向つたが、途中濃霧のため午後六時カンボヂャのコンポンに不時着した、兩氏は廿二日午前八時同地出發、最終航程サイゴンに向ふ、但し兩鳥人は東京征途の初志は斷念しサイゴンからバンクーバーに向け記錄飛行を決行することに決した

ラヂオ盜聽防止宣傳に大童

去る十五日から開始された電々會社のラヂオ盜聽防止運動は第一週を終つていよ〳〵本格的活動に入つたが、この運動の側面的工作として豫て募集中の盜聽防止標語も締切日たる廿日當日迄に集つたもの約五千に達し熱意ある市民の支援を如實に裏書きしてゐる尙新京管理局では二十二日から南廣場管理局及び大同廣場の本社々屋のテッペンから「ラヂオは屆けて聽ませう」と大書した長さ五十尺、幅六尺の大幟を垂れて行人の注意を引くなど大童の活動振りである

上海の露字紙ソ聯の御用紙となる

上海の露紙ク・メーヴィ・ブチー紙はかねてより蘇聯に買收の噂があつたが、去る六日附遂に廢刊となつた、將來はシャンハイスキー・エノボスケトと改稱蘇聯の御用紙となるものとみられてゐるが、既に賣捌きの許可を得たと云はれてゐる

滿洲國警察官から"性病"斷然閉出し

中央警察學校から第一着手 一般官公署にも要望

かつて滿鐵の獨身社員の過半數が性病患者であることが發見され滿洲在留民に對する一大脅威となり滿鐵當局では血液檢査、健康診斷によりこれが撲滅に乘り出して來たが民政部警務司でもこれと同樣な例を獨身警察官に發見し模範となり取締る可き立ち場にあるものがこれでは面白くないと中央警察學校から惡病の一掃に着手することになり手始めとして今回內地から募集する者に對して嚴重な身體檢査を行ひ現在罹病中のものは勿論既往症あるものについても職務執行上不適當として入學を許可せぬことになつたがひとり滿鐵社員警察官のみならず中堅となる可き青年社員を多數擁する官、公、會社の監督的立場にある人の關心が望まれてゐる

東洋における代表的管絃樂團

哈爾濱交響樂團結成の歷史

滿鐵新京事務局社會係同社員俱樂部及び本社の後援で二十九日午後七時から西廣場滿鐵社員俱樂部で開催することに決定した哈爾濱交響管絃樂協會は東洋に於ける代表的大管絃樂團として斯界の視聽をあつめてゐるが同樂團は如何にして結成されたかその道程について述べて見やう

嘗て帝政ロシアは其の東方政策上哈爾濱を以つて東洋の「モスコー」たらしむべく企畫し政治的に經濟的に着々其の功績を擧げた、その間彼等スラブ民族特有の藝術愛好心は抑せずして哈爾濱に藝術の殿堂を築き上げた、一九一一年歐洲大戰が勃發するや歐洲に於ける藝術家就中音樂家連は續々と哈爾濱に集まり來りさながら歐洲樂壇を哈爾濱に移動せしめたる觀があつた、斯くて東淸鐵道俱樂部「現在の哈鐵俱樂部」は東洋に於ける唯一の本格的グランドオペラ座として事實上是等藝術家の晴れの舞臺として活用されたものである、一九一七年ロシア革命の影響を受け流石に往年の盛況を見ることは出來なかつたが依然として此等エミグラント間に於ける音樂熱は旺盛にして彼等の藝術はなほ國際都市としての面目をよく保ち得た

△…………△

一九三一年滿洲國成立し續いて一九三五年北鐵接收後は哈鐵福祉科の絕大なる援助を得一昨年六月嘗て上海管絃樂團員であつた『シュワイコフスキー』氏を指揮者とせる四十五名の管絃樂團が組織され哈鐵俱樂部庭園開きを兼ね其の第一回演奏會を開催した、在哈エミグラント白系露人等はこの一擧に依つて日系官民を再認識し其の厚意を歡喜して迎へた、當日大庭園を埋めた聽衆は約二千を算し哈爾濱の藝術都市たるを目のあたりに立證したのであつた

その後哈鐵後援の下に數度の演奏會が開かれ一昨年十二月第一回オペラ、皇帝に捧ける命を上演し續いて昨年二月オペラハート夫人を上演し全市民の絕讚を博したのは耳新しいことである然そに恒久的後援機關を持たぬため彼等音樂團はやがて財政的窮乏に見舞はれ其の組織上の欠陷は種々困難に遭遇すると共に益々暴露され遂に潰滅に瀕しその間既に二十數名の優秀音樂家は生活の窮乏に耐へ兼ねて遂に大擧上海方面に潰走したこともある

こゝに於て在哈識者音樂愛好家は哀情痛恨措く能はず同好者が糾合して遂に哈爾濱市長を會長とせる哈爾濱交響管絃協會が誕生するに至つた、同協會は從來の組織と異なり純然たる後援組織で會員制度を設け確實なる收入豫算のもとに會計制度を設くもので市民慰安且又社交機關として其の職能を完了するもので一方有能音樂家には生活援助をなし在哈有力者を顧問に推戴せる後援機關はいよ〳〵活潑なる活動を開始してゐる、なほ役員は左の諸氏である

▲會長施履本（哈爾濱特別市長）▲顧問安藤麟三（哈爾濱特務機關長）佐藤庄四郎（日本總領事）闞傳（濱江省長）于鏡濤（哈爾濱警察廳長）村田晃平（哈爾濱放送局長）戶泉憲（總務司理事官）、バクセエフ（白系露人事務局長）

（寫眞は上、指揮シュワイコフスキー氏、下は少年ヴァイオリニストオスモロフスキー君）

依蘭事件の續報

三名負傷せる模樣

【哈爾濱國通】匪賊の襲擊を受けた依蘭は日滿軍警の嚴重なる警戒により治安全く平常に復し、その後當地來電によれば中銀支店および滿人糧棧の損害は極めて少ない模樣であるなほ判明した日滿軍警の損害は日本軍上等兵十名と豬口警務指導官が壯烈な戰死を遂げ、滿軍側は兵一名、警士三名負傷せる模樣

中銀分行營業開始

【哈爾濱國通】匪賊襲擊の報をうけて依蘭に急行した當地中銀松本副經理より廿二日當地支店への電報によると中銀支店の金庫損害なし、廿三日より平常通り營業を開始するとあり、治安も全く平常に復し最初邦人側に相當の損害あるかの如く傳へられたが日滿とも大した被害はないらしい

營林實習生出發

滿洲國實業部林務司が選拔し日本內地に派遣される第二回實習生二十名は二十二日午後四時四十分發列車で出發した右實習生は秋田青森兩縣に留學する筈

"聽劇料として二圓也御笑納被下度候"

放送局員さんへ珍手紙舞込む

或る滿洲國人がラヂオ放送の舞臺劇を聽いて文明の利器とその劇の見事な出來榮へにすつかり感激、左のやうな賞讚の手紙に『聽劇料』と言ふ振つた名目の爲替券金二圓也を同封して新京電々管理局に送つて來たと言ふ放送局始つて以來の如何にも滿洲國らしい稀しい話し＝書面の最後に特別市軍用路一市民とあり匿名なところから受取つた管理局では金の處置がつかず日附は三月十五日附のもので本人を感激させたと言ふ舞台劇も文面になくさつぱり不明である手紙の譯文は次の通り

拜啓嚴寒の折柄御尊堂各位格別御自愛被下度候陳者先般小生ラヂオを通じ舞臺劇と解說を聽取致候處非常に優秀なるものにして私等は知識と趣味を充分に獲得致候是ば國民として欽伏に堪へざる處にして此に對して考慮の上金二圓也を聽劇料として差上申可候誠に失禮とは存候へども微意を示す處に無過之候何卒御笑納被下度候尙暇有之候へば參上致度存居候

三月十五日

放送員へ

齊蒙政部大臣 海拉爾の日程

【海拉爾國通】齊蒙政部大臣は隨員四名を從へ興安北省の初巡視、日滿軍慰問ならびに一般狀況視察のため廿三日午後零時十二分着列車で來海することゝなつたが、當地における日程左の如し

△廿三日 午後零時十二分來海、コロンホテルに投宿、午後二時より省公署巡視、午後六時より日滿軍、官民記者團等を招いて晩餐會

△廿四日 午前〇〇部隊をはじめ各部隊、領事館を訪問午後興安警備軍および陸軍病院を慰問

△廿五日 索倫旗視察、午後八時四十分海拉爾出發の豫定

職を失へる敗殘者に豚毛精選作業

勞働保護會收容者に斡旋

新京住吉町一ノ一八勞働保護所經營者永井守一氏は豫てより收容者の授產方法につき研究中であつたが何分筋肉勞働に堪へ得るものは殆んどないと云つた手合なので仕事の選擇も仲々困難視されてゐたが今回北滿方面から豚毛を仕入れそれの精選をなすこととなつたこの仕事は眞面目にやれば一日七、八十錢の收入となるので好適の職業と期待をかけられてゐる

三笠尋常小學校 卒業式擧行

三笠尋常小學校第一回卒業證書授與式は來る二十六日午前十時から左の式次により擧行される

△唱歌君が代、△勅語捧讀△唱歌奉答歌、△學事報告△卒業證書授與、△賞狀賞品授與、△學校長式辭、△管理者告辭、△來賓祝辭、△在校學生總代送辭、△卒業生總代答辭、△卒業生父兄總代挨拶、△唱歌（在校生卒業生）

西廣場校卒業式

西廣場尋常小學校では來る二十五日午前十時から同校講堂で第十回卒業式を左の式次により擧行する

1 第一鈴 午前九時五十分 兒童、職員、保護者着席
第二鈴 午前十時

2 來賓着席

一、敬禮二、開式之辭三、君が代四、勅語捧讀五、奉答歌六、卒業證書授與七、賞狀賞品授與八、學校長告辭九、管理者告辭一〇、來賓祝辭一一、送辭（在校生總代）一二、答辭卒業生總代一三、挨拶卒業生保護者總代一四、唱歌一五、閉式の辭一六、敬禮

北鐵接收一周年

けふ各地で記念行事

【奉天國通】廿三日は滿洲鐵道史に大書さるべき北鐵接收二周年にあたるが、歐亞聯絡幹線とし、また北滿の動脈的幹線として重要性を有する濱洲、京濱、濱綏線千七百キロは蘇聯の勢力下より離脫、滿洲國有として整備され北滿交通產業上重要な役割を演じつゝあるが、總局關係では接收記念日の記憶をしのび哈爾濱において哈鐵主催で接收記念式を擧行、午前九時から周局長以下全局員が局前廣場に集合、ウクライナ寺院の舊北鐵殉職露人の墓に參拜後鐵路クラブにおいて接收前後から今日に至る鐵道從業員殉職者慰靈祭を執行するほか、濱洲、濱綏、京濱沿線各驛において記念式を擧行することゝなつてゐる

平田參贊語る

【奉天國通】北鐵接收當時滿鐵首席接收委員として活躍した總局參贊平田驥一郎氏は接收當時を追想して左の如く語つた

接收二周年を迎へて感慨無量だ、北鐵接收によつてソ聯勢力の滿洲國內における足溜りとなつてゐた北鐵ならびに北鐵附屬地帶の接收により滿洲國の政治的、交通的獨立が確立せられたことに重大な意義があると思ふ接收後僅か二周年にして舊北鐵線千七百キロを完全に滿洲國有鐵道色に塗りつぶした鐵道從業員の努力には敬服に値するものがある

朝鮮實業家の滿洲國視察團 四、五日頃來滿

鮮滿一如の具體化は鮮滿經濟の提携にありとの建前から總督府殖產局と貿易協會が鮮內一流實業家からなる滿洲國視察團を派遣する事になつた右視察團は鮮滿一流實業家十數名を選拔し四月下旬乃至五月上旬頃奉天、新京、哈爾濱、大連等經濟狀況を視察の筈で目下兩者の間で人選中である

金瑞麟氏結婚披露

滿鐵新京地方委員金道根氏息麟瑞氏は尹相弼氏の媒酌により二十二日午後二時公會堂で尹炳求氏の妹炳瑪孃と結婚式を擧行同四時から賓宴樓に友人知巳を招待して披露宴を張つた

土產品組合の役員會

新京土產品組合では二十二日午後六時半より記念公會堂において役員會を開催新京の土產品價格の協定を爲す事となつたなほ大連日支公司鶴室健一氏も列席し大連に於ける土產品の模樣を說明した

三樂園主逝く

市內ダイヤ街料亭三樂園の主人荒堀辰二氏は舊臘來宿痾加療中のところ病革まり、二十一日午後九時三十八分死去、廿三日午後二時祝町太子堂で告別式が執り行はれる

プレンソーダ

滿鐵副總裁で滿洲鐵道の總元締め大村卓一さん四十五六歲までは醫者よ藥よで到底六十までは生きそうになかつたが六十六の今日カクシャクとしてゐる▼その健康の秘訣を尋ねると『空氣と日光に賴れ』とおつしやる▲人間は生れたまゝの姿で大空に身を委ねることが最も自然に近いと思ひ込んだ大村さんは四十五六歲の頃から每朝外で體操をやる新京では零下二十度三十度の酷寒でも一日も欠かしたことがなかつたそうだ▼體操の時は一糸も纏はぬそうですかと問ふと相手は大空と太陽、神樣の前では何も恥しいことはないじやないかすつ裸になつて蒼空を見上げてゐると自分のからだも中空に浮いて大自然の中に溶け入つてゆくやうでいゝ氣持だよ

戀怨 髑髏組（三十八）

（映上画化） 林杢兵衛 金子士郎畫

流轉（四）

「あの時、飴賣飛び出して助けやうと思つたが、それでは爺やの心盡しも無駄になる道理。だが可哀さうなことをして仕舞つた」

「でも、爺やはどうせ覺悟をして居りました。幸ひ妾達が無事なので心のうちで喜んで居りませう」

「爺やの此の餞別に對しても、我等は無事に江戸まで落ち延びねばならぬ」

刑部と幾代が、北小松の水車小屋を落ち延びて、十日あまり。その道中で、繰返し〳〵する語り草だ。

次から次へと、繰り展げた艶麗な幾代を中心とした殺陣が、二人の仲を取り持つて、今では共に許し合つた樂しい夫婦の道行きだ。

此處は相州藤澤の宿。

江戸までは、もうあと僅に十三里。渉らない女の足でも二日と見れば樂な行程だ。

疲れた足を引いて宿場の中程の旅宿、若葉屋にその足腰を伸ばした二人。

明日は朝早く此處を發つて、日の暮までに鶴見へ着きたい豫定である。

ところが其の夜半、幾代が急にひどい發熱で朝になつても枕があがらない。これを思へば二三日前から輕い風邪氣味。それだのに慾旅とて無理をしたのと、江戸はもう直ぐと聞かされて、安心したためがつかりと張り詰めた氣が緩んで、疲れが一時に出たものらしい。

全快するまで逗留を餘儀なくされて、刑部はその看護に手を盡した。

「濟みませぬ、妾のために……」

寢ても居られない幾代の氣持。

「濟むも濟まぬもあるものか、その樣に心配しては却て悪い。此處まで來ればもう江戸へ着いたも同樣、何も急ぐことはないから氣を落ちつけて、ゆつくり養生致すがよい」

枕元から優しく慰める刑部は、絶えず額の手拭を絞り替へてゐる。

慈しむやうな刑部の愛情に、心の中で幾代は嬉しさのあまり憚らず咽び泣いた。瞬く睫に絡む一縷の涙。それを見られるのが恥しいのか、急に顔を背向やうとする。

「それでは手拭が落ちて仕舞ふ。ちやんと上を向いて靜かにしてゐるのぢや」

刑部は、笑ひながら襟筋を片掛きにして、向き直らせた。

「おや？泣いて……どうしたのぢや、苦しいのか、それとも旅の空が淋しくなつたのか？」

「……いゝえ」

「では、どうしたのぢや」

「此の身の幸福が勿體ない程、沁々と思はれまして……」

「はツはゝ何かと思へば……幸福で泣く奴があるか、拙者に氣兼ねなどは要らぬから樂にして寢むがいゝ」

そうした優しい言葉に、一層目頭を熱くする幾代だつた。

そんな頃、井筒藤三郎はと云へば、勘太と小六の駕籠に揺られて、仇敵を尋ねる身とは思はれぬ呑氣な旅を相も變らず續けてゐる。

「どうだ其方達、どうせ此處まで來たものだ。一そ江戸まで參らぬか？」

「とッほ、ほ、ほ、もう此の邊で御勘辨を願えてえもので……」

御棒の勘太は、もうウンザリしてゐる。

「勘辨しろと云つて、其方達はこれから石藥師へ歸る積りか？」

「へい、左樣で……」

「馬鹿な、これから石藥師へ歸るよりは江戸の方が餘程近いわ」

「へーン、一體どの位えありやすんで？」

「まゝ五日だな」

「御冗談ぢやありませんぜ、けふ一日、けふ一日でとう〳〵こんな處へ來ちめえましたが、あと五日で江戸たア、なる程といつア石藥師へ歸るよりやア近えに違えねえ」

小六はなかば自棄氣味だ。

「けふからは一日銀二分宛、酒料は此方持ちの酒は飲み放題、その上江戸見物までさせてやらうと云ふのだ。こんな結構な客はないぞ、どうだ此の儘江戸へ往く氣はないか？」